旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

図面リスト

A－00	表紙	S－01	配筋標準図	E－01	電気設備仕様書図
A－01	特記仕様書1	S－02	鉄骨標準図	E－02	電気設備配置図　S=1/300
A－02	特記仕様書2	S－03	杭伏図・基礎伏図 S=1/100	E－03	分電盤結線図・機器表
A－03	求積図・仕上表	S－04	基礎・基礎梁リスト　S=1/30	E－04	電灯設備図　S=1/100
A－04	配置図　S=1/300	S－05	2階梁伏図・R階梁伏図　S=1/100	E－05	弱電設備図 S=1/100
A－05	1,2階平面図　S=1/100	S－06	軸組図　S=1/100	E－06	放送設備機器表・系統図
A－06	南・北面立面図　S=1/100	S－07	軸組図　S=1/100	E－07	火災報知設備系統図
A－07	東・西面立面図　S=1/100	S－08	ブドウ棚梁伏図・軸組図・鉄骨部材リスト　S=1/20	E－08	火災報知設備図　S=1/100
A－08	屋根伏図・天井伏図　S=1/100	S－09	鉄骨架構詳細図　S=1/30		
A－09	矩計図　S=1/20	S－10	鉄骨詳細図　S=1/30		
A－10	展開図　S=1/50			M－01	機械設備仕様書
A－11	平面詳細図・断面詳細図　S=1/30			M－02	機械設備配置図　S=1/300
A－12	平面詳細図　S=1/30			M－03	機械設備1,2階平面図　S=1/100
A－13	アリーナ展開図　S=1/50			M－04	便所詳細図　S=1/30・機器表
A－14	展開図　S=1/50			M－05	消火栓詳細図
A－15	建具表　S=1/50				
A－16	建具表　S=1/50				
A－17	器具コート配置図　Ｓ＝1/100				
A－18	ネット詳細図　S=1/30				
A－19	バスケットゴール詳細図　Ｓ＝1/30				
A－20	吊縄・鉄棒詳細図　S=1/30				
A－21	ステージ下ピット詳細図　S=1/50				
A－22	ステージ水引幕詳細図　S=1/30				
A－23	暗幕詳細図　S=1/100				
A－24	仮設計画図　S=1/300				
A－25	完成図　S=1/300				

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号
TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

表紙

No. A－00

解体工事名称

旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

仕　　様　　書

第１　工事概要

１．工事場所　千葉県鴨川市松尾寺417番地

２．敷地面積　11592.19㎡

３．主要用途　体育館

４．建物概要

建物名称	構造	階数	建築面積（m2）	延べ面積（m2）	備考
旧吉尾小学校屋内運動場	鉄骨造	2	852.67（m2）	904.39（m2）	昭和63年竣工（1988年）

第２　解体工事等仕様

１．共通仕様書

１）図面及び特記仕様書に記載のない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書による。
- 建築物解体工事共通仕様書（平成３１年版）　［以下「解体共仕」という。］

２）解体共仕に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の下記仕様書による。
- 公共建築標準仕様書（建築工事編）（平成３１年版）［以下、「標仕という。］
- 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成３１年度）　［以下、「改修標仕」という。］

２．特記仕様

１）項目は、番号に〇印のついたものを適用する。
２）特記事項は〇のついたものを適用する。〇印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
　〇印と⊛印のついた場合は、共に適用する。
３）特記事項に記載の〈　　〉内表示番号は、解体共仕の当該項目を示す。

章　項目　特記事項

① 一般共通事項

① 適用基準等

⊙ 工事写真の撮り方　建築編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）

② 工事の記録

工事写真の整備　〈1.2.3〉
※営繕工事写真撮影要領　平成２８年版　国土交通省大臣官房官庁営繕部制定

③ 工事実績情報の登録

⊙ 本工事の最終請負代金(消費税込)が、５００万以上となる場合には、工事実績情報システム（CORINS）に、基づき工事実績データを作成する。また、作成した内容について監督職員の確認を受けた後、以下に示す期間内に（一財）日本建設情報総合センターに所定の手続きにより登録するとともに、登録内容確認書の写しを提出する。（1.1.4）

(1)	工事受注時	契約締結後10日以内
(2)	登録内容の変更時	契約事項の確定日から10日以内
(3)	工事完成時	工事完成後10日以内

④ 電気保安技術者

⊙ 適用しない　〈1.3.3〉
・ 適用する（ ・ 自家用電気工作物　⊙ 一般電気工作物 ）
　ただし、自家用電気工作物の場合は1.3.3(a)、(b)の他、次によるものとする。
　工事現場に置く電気保安技術者は、千葉県自家用電気工作物保安規程第三条に定める工事管理者（　　　　　　）の任命する監督職員の指示に従い保安業務を行う。

5．条件明示項目

・　〈1.3.5〉

6．引き渡しを要するもの

引き渡しを要するもの　〈1.3.10〉

名称	仕様等	備考

7．ワンデーレスポンス

※　本工事は、ワンデーレスポンス対象工事である。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議への回答は、基本的に、「その日のうち（24時間以内）」に回答するよう対応することである。
　ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者に確認の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
1）受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施行すること。
2）受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じる恐れがある場合は、原因を究明するとともに速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

⑧ 安全対策

※　受注者相互の緊密な連絡調整を図り、協力して工事を安全円滑に実施することを目的とする「工事関係者連絡会議」を設置すること。
・　発注者で組織する安全対策委員会が行う安全審査、施工条件検討、安全点検等に協力すること。

⑨ 過積載による違法運行の防止

※　工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1. 積載重量制限を超過して土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
2. さし枠装着車、不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。
3. 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受けるなど、過積載を助長することのないようにすること。
4. 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし枠装着車、不表示車等を土砂運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
5. 建設発生土の処理及び骨材等の購入にあたって、下請事業者及び骨材等納入者の利益を不当に害することのないようにすること。
6. 以上のことにつき、下請業者にも十分指導すること。

⑩ 環境対策

※　受注者は、環境保全対策関係法令に従い工事現場地域の保全と、円滑な工事施工を図ること
※　建設機械は、排ガス対策車及び、低騒音型を使用すること
※　特定粉じん排出等作業（法定外建築物・作業を含む）は、「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」に基づき施行する。
※　本工事で使用する軽油については、ＪＩＳ規格軽油を使用すること。
※　受注者は、県税事務所がその他の機関と合同で行う建設機械及び本工事に係る車両等を対象とする燃料の抜取調査に対しては、監督員の指示により協力しなければならない。

騒音・粉塵等の対策　※ 防音パネル　⊙ 防音シート
設置範囲及び高さ　※（図示　/　図による）

⑪ 工事現場管理

※　受注者は、工事の施工にあたっては、次の事項を遵守すること。
1．不法・違法無線局（不法パーソナル無線）を設置したトラック、ダンプカー等を工事現場に立ち入らせないこと。

⑫ デジタル工事写真の小黒板情報電子化

デジタル工事写真の小黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黒板の記載情報の電子的記入および、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。
本工事でデジタル工事写真の小黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の小黒板情報電子化対象工事（以降、「対象工事」と称する）とすることができる。対象工事では、以下の（１）から（４）の全てを実施することとする。

（１）対象機器の導入
受注者は、デジタル工事写真の小黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等（以降「使用機器」と称する）については、営繕工事写真撮影要領2.(3)に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認（改ざん検知機能）を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認（改ざん検知機能）は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」（URL「https://www.cryptrec.go.jp/list.html」）に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に本工事での使用機器について提示するものとする。
なお、使用機器の事例として、URL「http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html」記載の「デジタル工事写真の小黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照されたい。ただし、この使用機器の事例からの選定に限定するものではない。

（２）デジタル工事写真における小黒板情報の電子的記入
受注者は、（１）の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黒板情報の電子的記入を行う項目は、営繕工事撮影要領２．(3)撮影方法」による。
ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

（３）小黒板情報の電子的記入の取扱い
本工事の工事写真の取扱いは、営繕工事写真撮影要領に準ずるが、(２)に示す小黒板情報の電子的記入については、同要領４．で規定されている写真編集には該当しない。

（４）小黒板情報の電子的記入を行った写真の納品
受注者は、（２）に示す小黒板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黒板情報電子化写真」と称する。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL（http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html）のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

13．中間検査

・中間検査を実施する　（回数　　回，　実施時期　　　　　　）

14．中間検査の指定対象工事

本工事は、低入札価格調査制度調査対象工事(以下「調査対象工事」という)に該当した場合は、千葉県建設工事検査要綱(検査の区分を規定)及び中間検査実施細則(中間検査実施区分を規定)の定めに関わらず中間検査の指定対象工事として、中間検査を実施する。
(1)調査対象工事の中間検査の実施は、「中間検査実施細則」に関わらず原則として2ケ月に1回、及び主要工種を考慮し施工上の変化点等で行うが、実施時期は監督職員が指定する。なお、検査日及び検査監氏名は別途通知する。
(2)中間検査は、通知日までに完了した出来形部分の出来形確認及び技術的確認等を行うが、給付の対象としない。

⑮ 創意工夫等

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫に関する項目、または地域社会への貢献として評価できる項目に関する事項につて、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。

⑯ 解体後の敷地資料等及び提出部数

CD-R：解体後の残存物及び設備引込み位置がわかる図面、各官庁に提出した申請書類一式を
DVD-R　スキャナーで読み込み(ファイル形式:TIFF)、CD-R又はDVD-Rに書き込んだもの。
　CD-R提出枚数：1枚

② 仮設施工

① 監督職員事務所

⊙ 設ける　・ 設けない　(2.3.1)
　監督職員規模（㎡）　・10程度　⊙20程度　・35程度　・65程度　・

② 工事用水

構内既存の施設　・利用できない　⊙ 利用できる（⊛ 有償・無償）

③ 工事用電力

構内既存の施設　⊙利用できない　・ 利用できる（※ 有償・無償）

④ 仮囲い

⊙ 成型鋼鈑　H= 3.0 m，L= 275 m　⊙ 防音防塵シート　H=6.0 m，L=55 m
　パネルゲートW5.0*H2.0m(工事車両出入口)

5．仮設通路

⊙ 鋼鈑敷き（長さ6m，幅1.5m，厚さ22mm，8枚）
・ 砕石　・ B型バリケード　※図示

⑥ 騒音・紛じん等の対策

騒音・粉じん等の対策　(2.2.1)
・防音パネル　⊙防音シート　・養生シート
設置範囲及び高さ
※図示　・

⑦ 仮設足場

・　足場を設ける場合、「「手すり先行工法に関するガイドライン」について」（厚生労働省平成２１年４月）」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」によるものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、すべての作業床について手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置しなければならない。
　なお、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。(2.2.2)

⑧ 交通整理員

※⊙配置する　・配置しない
配置概要
配置人数：2人×50日(延べ100人)　配置期間：50日間　解体重機回送時
　発生材搬出時、児童登校時
配置場所：敷地出入口(図示)

③ 解体施工

① 浄化槽、排水槽等

汚水、汚物等の回収、洗浄、消毒等の措置　〈3.2.1〉
⊙行う　・行わない

2．杭の解体

・行う　・行わない　〈3.9.2〉
杭の解体工法
・引抜き工法
　引抜いた杭の処理（※図示　・　　　）
・破砕による解体

③ 樹木等

樹木の伐採伐根及び移植　〈3.11.1〉
⊙行う（※図示　・　　　）

④ 地下埋設物・埋設配管

地下埋設物及び埋設配管の解体　〈3.12.1〉
⊙行う（雨水配管撤去検討　・　　　）

⑤ 設備機器等

解体事前処理（油類タンク）　〈3.2.1〉
・機械設備図による。
⊙解体に先立ち、燃料配管、燃料槽、燃料小出槽等に残油が無いことを確認する。必要に応じて残油を抜き取り、燃料を土壌に流失させないように注意する。
・燃料槽、燃料小出槽は、洗浄のうえ中和処理を行う。
解体事前処理（冷媒）
・冷媒を屋外機にポンプダウンした撤去を行う機器は下記による。

図面番号	記号
機械設備図による	

・冷媒を回収した後撤去を行う機器は下記による。

図面番号	記号
機械設備図による	

6．屋外設備等

電柱の撤去　・行う（※図示　・　　）　・行わない　〈3.10.1〉
外灯の撤去　・行う（※図示　・　　）　・行わない

⑦ 解体後の整地

解体後の埋戻し及び盛土　〈3.13.1〉
⊙行う
　整地高さ
　　⊙現状ＧＬ　・図示
　埋戻し及び盛土の材料
　　・山砂の類　・他現場の建設発生土の中の良質土　⊙再生コンクリート砂
　　埋戻し及び盛土に当たっては、各層30cm程度毎に締め固めること。
・行わない
表層の砂利敷き
⊙行う（・再生クラッシャーラン(RC-40)厚さ60mm　・クラッシャーラン(C-40)厚さ60mm)
※行わない

④ 建設廃棄物処理

① 共通事項

1)「千葉県建設リサイクル推進計画2016ガイドライン」に基づき、本工事に係る「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、施工計画書に含め各1部提出すること。
　また、計画の実施状況（実績）については、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「建設副産物情報交換システム登録証明書」を同システムにより作成し、各１部提出するとともに、これらの記録を工事完成後一年間保存しておくこと。
　◎作成対象工事
　　「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」は請負金額が、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「建設副産物情報交換システム工事登録証明書」は最終請負金額が１００万円以上の全ての工事について建設資材の利用、建設副産物の発生・搬出の有無にかかわらず作成する。

2)「建設副産物の処理基準及び再生資材の利用基準」に基づき、建設副産物の処理に先立ち、「建設副産物処理承認申請書」を作成し、監督職員の確認を受け、同申請書を１部提出すること。なお、建設廃棄物の処理を委託する場合は、収集運搬又は処分について許可業者と各々建設廃棄物処理契約を締結し、「建設廃棄物処理委託契約書」を監督職員に提示するとともに、同契約書の写しを同申請書に添付すること。
　建設副産物の処理完了後速やかに、「建設副産物処理調書」を作成し、１部提出するとともに、実際に要した処理費等を証明する資料（受入伝票、写真等)を監督職員に提出し確認を受けること。

3) 建設廃棄物の処理に当たって、産業廃棄物管理票制度に基づく紙マニフェスト方式による場合は、原則として複写式伝票のＤ票及びＥ票の写しを提出すること。
　また、電子マニュフェスト方式による場合は、原則として廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき指定された情報処理センターが発行する当該工事のマニフェスト情報を収録した電子媒体又は建設廃棄物の引渡し時、運搬終了時及び処分終了時に登録される情報を印刷したもの（受渡確認票等）を提出すること。

2．路盤廃材

本工事により発生する
　路盤廃材(　　　t)は　　市　　　町地先、片道運搬距離　　　kmの
（※ 中間処理場　・ 最終処分場）　　　　　に運搬し、処理するものとする。

③ 建設廃棄物

本工事により発生する
1)アスコン塊(　　　)は　　　市　　　町地先、片道運搬距離　　　kmの
　（※ 中間処理場　・ 最終処分場）　　　　　に運搬し、処理するものとする。
②コンクリート塊(　　　)は　南房総市荒川地先、片道運搬距離　9.0kmの
　(⊛ 中間処理場　・ 最終処分場）千葉美装㈱　に運搬し、処理するものとする。
③建設発生木材(植栽)(　　　)は　安房郡鋸南町奥山　地先、片道運搬距離　9.0kmの
　(⊛ 中間処理場　・ 最終処分場）千葉美装㈱　に運搬し、処理するものとする。
4)建設汚泥(　　　t)は　　　市　　　町地先、片道運搬距離　　　kmの
　（※ 中間処理場　・ 最終処分場）　　　　　に運搬し、処理するものとする。
⑤ｱｽﾍﾞｽﾄ含有成形板(　　　)は 市原市万田野 地先、片道運搬距離　30.6kmの
　（・ 中間処理場　⊙ 最終処分場）　杉田建材株式会社　に運搬し、処理するものとする。
⑥ ガラスくず　(　　　)は　南房総市荒川地先、片道運搬距離　9.0kmの
　(⊙ 中間処理場　・ 最終処分場）千葉美装㈱ に運搬し、処理するものとする。
⑦廃プラスチック類(　　　t)は　南房総市荒川地先、片道運搬距離　9.0kmの
　(⊙ 中間処理場　・ 最終処分場）千葉美装㈱ に運搬し、処理するものとする。
⑧ 混合廃棄物(　　　)は　鴨川市　平塚　地先、片道運搬距離　9.0kmの
　(⊙ 中間処理場　・ 最終処分場）㈱日美産業　に運搬し、処理するものとする。

　なお、運搬に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督職員に報告するものとする。
　工事発注後、事情により上記の指定処理により難い場合は、監督職員と協議するものとする。

5 特別産業廃棄物処理

① 施工調査

※特別管理産業廃棄物の調査を次により行う。　〈5.1.2〉
(1)特別管理産業廃棄物の使用状況について、設計図書及び目視により製造所名、製造年、型式、種類、数量等を調査する。
(2)特別管理産業廃棄物に応じた、収集運搬業者、処分業者、回収業者、産業廃棄物処理施設、処分条件等を調査する。
(3)調査結果は調書にまとめ、監督職員に提出する。

2 分析調査

1972年(昭和47年)以前に施工された「ポリサルファイド系」の為、今回は該当しない　〈5.1.2〉

分析調査を行う特別管理産業廃棄物の種類	採取する部位・箇所数	備考
・PCB 含有シーリング分析調査(第一次判定)	部　位　・図示 箇所数：　箇所	
・PCB 含有シーリング分析調査(第二次判定)	部　位　・図示 箇所数：　箇所	
・	部　位　・図示 箇所数：　箇所	
・	部　位　・図示 箇所数：　箇所	

・PCB 含有シーリング分析調査　〈5.4.1〉
　・

・PCBを含む機器の微量PCBの分析調査　〈5.4.1〉
　・

・絶縁油のPCB含有量の分析調査
　・「特別管理一般廃棄物及び特別管理産業廃棄物に係る基準の検討方法（平成4年7月3日厚生省告示第192号）」又は「絶縁油中の微量ＰＣＢに関する簡易測定法マニュアル(環境省)」により行う。

・ダイオキシン類のサンプリング調査　〈5.4.1〉
　・「廃棄物焼却施設内作業におけるダイオキシン類暴露防止対策要綱（平成13年4月25日付基発第401号）」により行う。

③ 特別管理産業廃棄物の処理

〈5.4.1〉

特別管理産業廃棄物の種類	備考
⊙廃石綿等	
・ＰＣＢを含む機器類	
・ＰＣＢ含有シーリング材	
・廃油	
・廃酸/廃アルカリ	
・ダイオキシン類	

4 PCBを含む機器類

引渡しを要する機器類　〈5.4.1〉
　・

5 PCB含有ｼｰﾘﾝｸﾞ材

・除去処理工事　〈5.4.1〉
　除去範囲　※図示
　撤去方法　・「標準施工要領書（日本シーリング工事業共同組合連合会／日本シーリング材工業会」による

6 ダイオキシン類

廃棄物の焼却施設の解体　〈5.4.1〉
　解体方法
　　・
　処分方法
　　・

株式会社 濱田建築事務所　〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10 TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501
E-mail info@hamada1.jp WEB　http://hamada1.jp/
1級建築士事務所　千葉県知事登録 第 1-2310-7840 号 1級建築士　第-284900-号　濱田 卓志

工事名	旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図
図名	解体工事特記仕様書（１）
製図年月日	．．

A
01
千葉県

章	項目	特記事項

6 アスベスト含有建材の除去等

1 アスベスト含有分析調査

施工調査 〈6.1.3〉

・アスベスト含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貸与する設計図書等によりアスベストを含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査し、監督職員に報告する。

調査範囲（・　外壁:東西南北4面+基礎面、軒天石綿板、室内石綿板、計＝7箇所
貸与資料（ 設計時：アスベスト分析結果報告書 ）

分析によるアスベスト含有建材の調査
分析対象：アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、
アンソフィライト、トレモライト

分析方法　※JIS A 1481-1/ISO 22262-1

※ JIS A 1481 -2「建材製品中のアスベスト含有率測定方法-第２部：試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」又はJIS 1481-3「建材製品中のアスベスト含有率測定方法 第３部：アスベスト含有率のX線回折定量分析方法」による

材料名	定性分析	定量分析
外壁・軒裏　アクリルリシン吹付	・箇所数（　3　）	・箇所数（　3　）
軒裏　石綿板4mm	・箇所数（　3　）	・箇所数（　3　）
天井・腰壁　石綿板4.0mm	・箇所数（　3　）	・箇所数（　3　）
床材　ロンリウム	・箇所数（　3　）	・箇所数（　3　）

サンプル数　1箇所あたり３サンプル
採取箇所　・　図示

② アスベスト粉じん濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定 〈6.1.4〉
測定時期、場所及び測定点

適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定点（各処理作業室ごと）
	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・（ ）点
	測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・（ ）点
	測定 3	処理作業中	処理作業室内	・（ ）点
	測定 4		ｾｷｭﾘﾃｨｰｿﾞｰﾝ入口	・（ ）点
	測定 5		集じん・排気装置の排出口（処理作業室外の場合）	・集じん・排気装置各1点 ・（ ）点
	測定 6		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・（ ）点
	測定 7	処理作業後（隔離ｼｰﾄ撤去前）	処理作業室内	・（ ）点
	測定 8	処理作業後　ｼｰﾄ撤去後1週間以降	処理作業室内	・（ ）点
	測定		施工区画周辺又は敷地境界	・4方向各1点　・（ ）点

測定4はセキュリティーゾーン内の空気の流れを、測定5は集じん・排気装置の性能確認を処理作業中に行うこと。

測定方法

測定名称	測定方法
・測定4 ・測定5	※ﾊﾟｰﾃｨｸﾙｶｳﾝﾀｰ、粉じん相対温度計（ﾃﾞｼﾞﾀﾙ粉じん計）、繊維状粒子自動計測器（ﾘｱﾙﾀｲﾑﾌｧｲﾊﾞｰﾓﾆﾀｰ）等、排気の粉じん濃度を迅速に計測できる機器にて測定 ・

・JIS K 3850-1に基づいた測定

	・測定4　・測定5	・測定	・測定	・測定
ﾒﾝﾌﾞﾚﾝﾌｨﾙﾀ直径(mm)	25	47	47	
試料の吸引流量(l/min)	5	10	10	
試料の吸引時間(min)	30	120	240	

③ アスベスト含有建材の処理

・　アスベスト含有吹付け材の除去 〈6.3.1～3〉
又はアスベスト含有保温材等の除去で石綿粉じんを発散するおそれがある場合(損傷、劣化等)
除去対象範囲　・図示　・
除去工法　※6.3.2による　・
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止
※密封処理　※湿潤化　・セメント固化
除去したアスベスト含有吹付け材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

・　アスベスト含有保温材の除去 〈6.4.1～4〉
除去工法　・公共建築改修工事標準仕様書 9.1.4(3)による
（原形のまま、手ばらしが可能な場合）
除去対象範囲　・図示　・
・公共建築改修工事標準仕様書 9.1.4(2)による
（損傷、劣化等で石綿粉塵を発散するおそれがある場合）
除去対象範囲　・図示　・
除去したアスベスト含有吹付け材等の飛散防止
※密封処理　※湿潤化　・セメント固化
除去したアスベスト含有保温材の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

・　アスベスト含有成形板の除去 〈6.5.1～4〉
除去対象範囲　・図示　・
作業場の隔離　・行う　・行わない
除去したアスベスト含有成形板の処分
・アスベスト含有せっこうボード
※埋立処分(管理型最終処分場)
・アスベスト含有せっこうボードを除くアスベスト含有成形板
・埋立処分(安定型最終処分場)
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

・　アスベスト含有建築用仕上塗材等の除去
除去対象範囲　・図示　・
着工前の試験施工　・行う　・行わない
除去工法　・

除去したアスベスト含有建築用仕上塗材等の飛散防止
※　密封処理　※　湿潤化　・セメント固化
除去したアスベスト含有建築用仕上塗材等の処分
・埋立処分(管理型最終処分場)
・中間処理（溶融施設または無害化処理施設）

4 リフラクトリーセラミックファイバーの処理

除去処理対象物
除去対象範囲　・図示　・
除去方法　・図示　・
処分　・埋立処分（安定型最終処分場）

7 特殊な建設副産物の処理

1 施工調査

〈7.1.3〉

分析調査を行う特殊な建設副産物の種類	採取する部位・箇所数	備考
	部位　・図示 箇所数：　箇所	
	部位　・図示 箇所数：　箇所	
	部位　・図示 箇所数：　箇所	
	部位　・図示 箇所数：　箇所	

2 回収及び処分

〈7.3.1〉

回収及び処分を行う特殊な建設副産物の種類	備考
・　フロン（冷媒）	
・　建材用断熱材フロン	
・　ハロン	
・　イオン化式感知器	
・　六ふっ化硫黄（SF6）ガス	
・　ＰＦＯＳ（ペルフルオロ（オクタン-1-スロホン酸））	
・　特定化学物質（　　）	
・　その他の特殊な建設副産物（　　）	

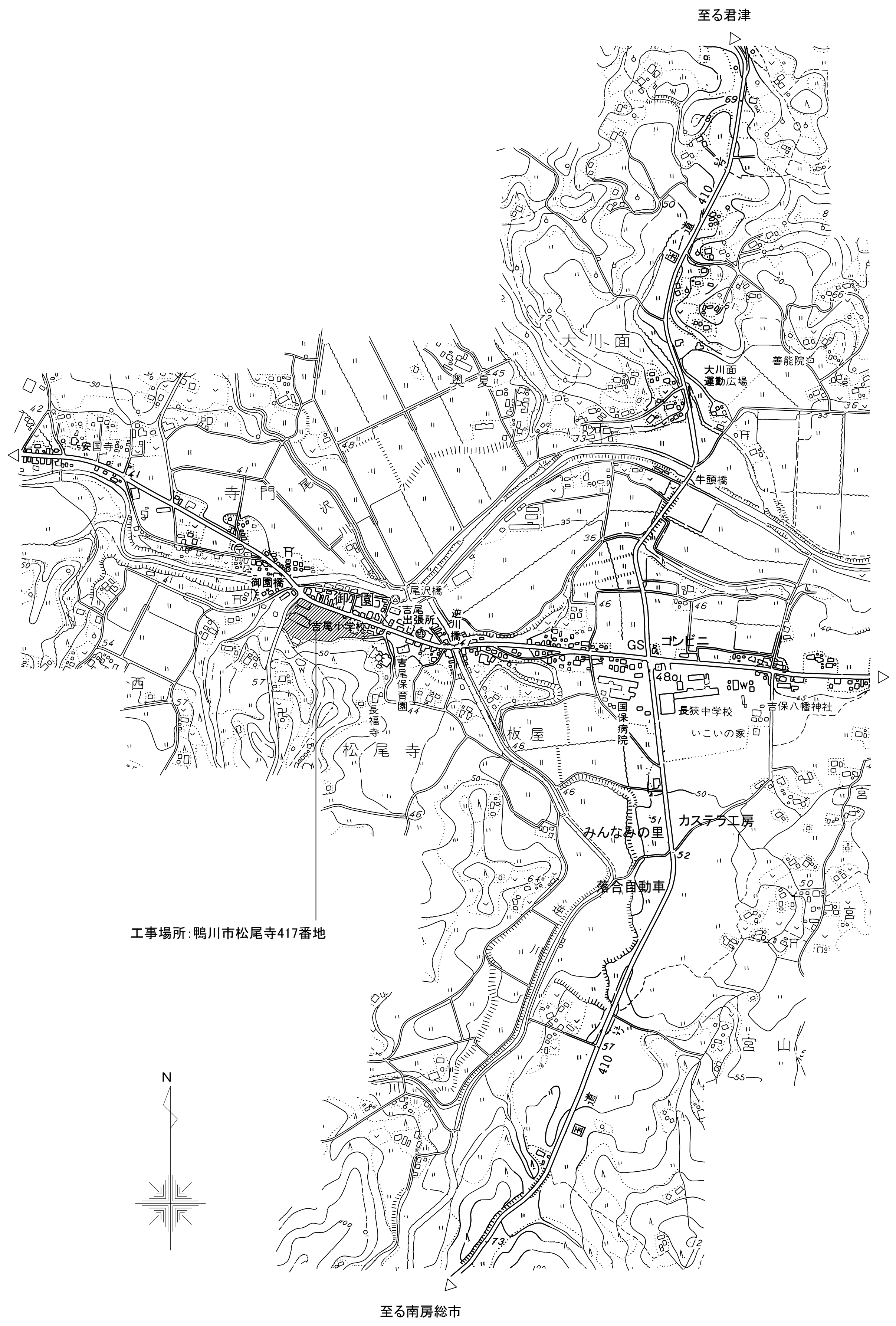
回収又は処分
・機械設備図による

章	項目	特記事項	章	項目	特記事項

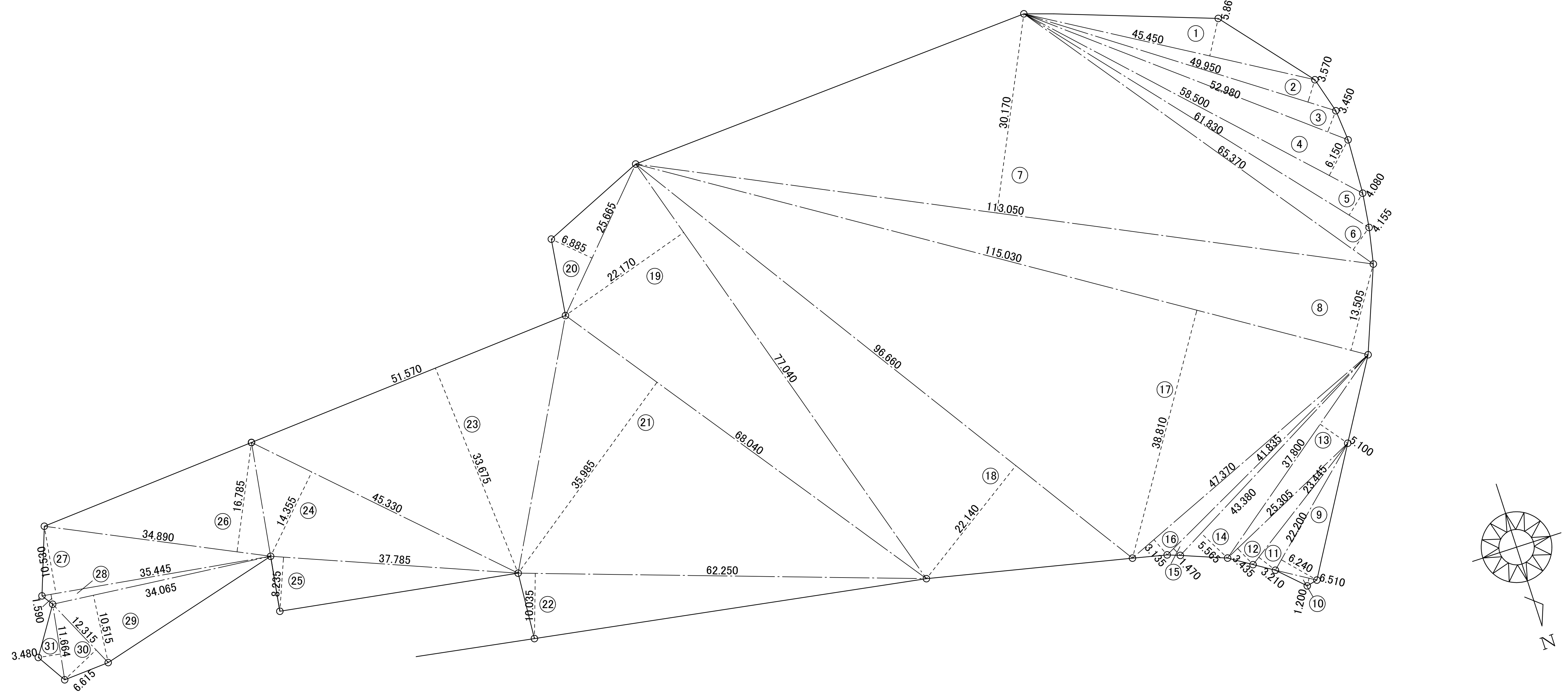
株式会社 濱田建築事務所 〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10 TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
E-mail info@hamada1.jp WEB http://hamada1.jp/
1級建築士事務所 千葉県知事登録 第 1-2310-7840 号 1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

工事名	旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図
図名	解体工事特記仕様書（２）
製図年月日	・　・

A
02
千葉県



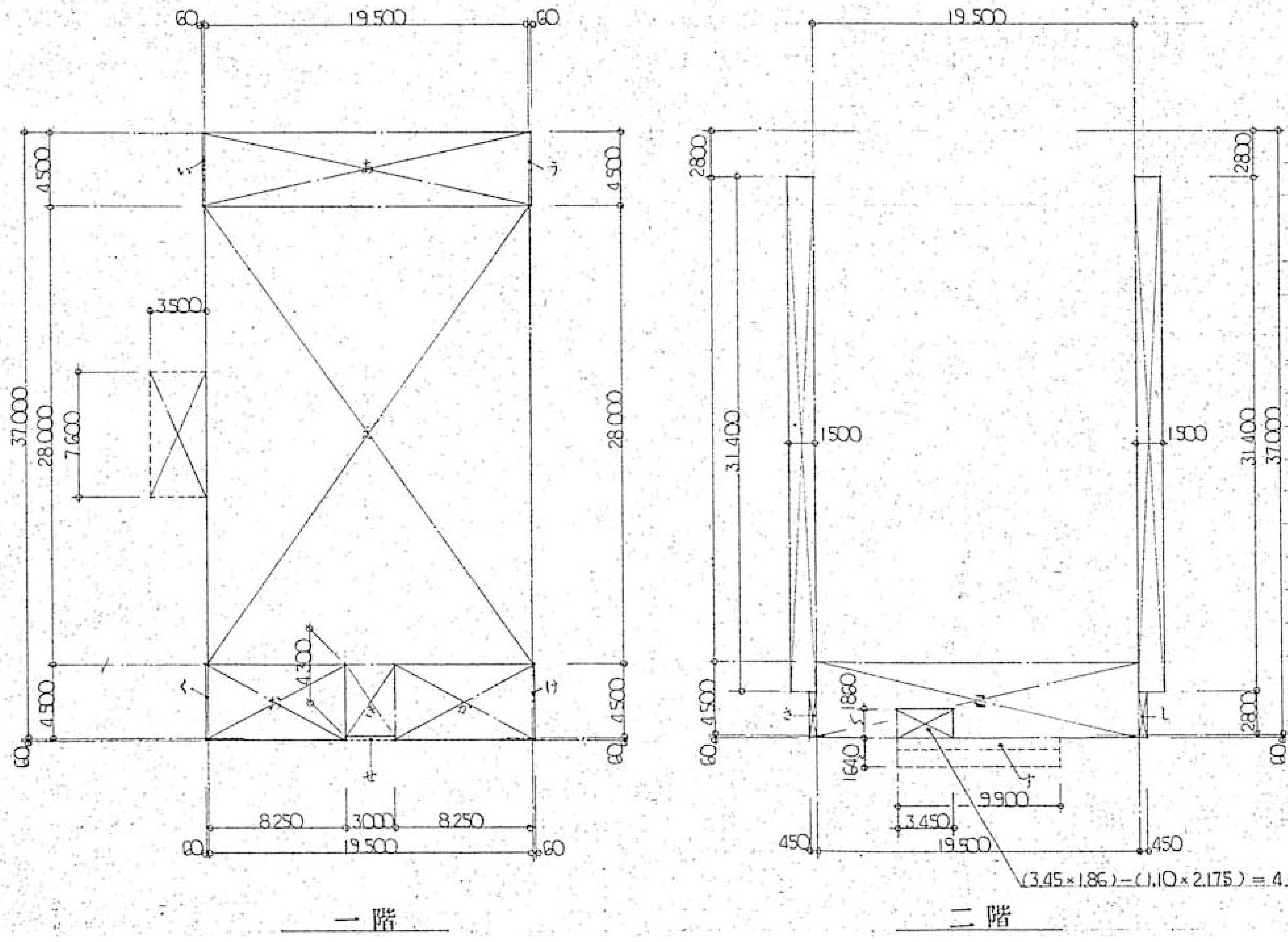
工事場所：鴨川市松尾寺417番地



敷地 三斜計算図 S=1/600

三斜求積表

地 番	① 鴨川市松尾寺417番地		
NO.	底 辺	高 さ	倍 面 積
①	45.450	5.865	266.5642
②	49.950	3.570	178.3215
③	52.980	3.450	182.7810
④	58.500	6.150	359.7750
⑤	61.830	4.080	252.2664
⑥	65.370	4.155	271.6123
⑦	113.050	30.170	3410.7185
⑧	115.030	13.505	1553.4801
⑨	22.200	6.240	138.5280
⑩	6.510	1.200	7.8120
⑪	23.445	3.210	75.2584
⑫	25.305	3.435	86.9226
⑬	37.800	5.100	192.7800
⑭	43.380	5.565	241.4097
⑮	41.835	1.470	61.4974
⑯	47.370	3.135	148.5049
⑰	115.030	38.810	4464.3143
⑱	96.660	22.140	2140.0524
⑲	77.040	22.170	1707.9768
⑳	25.665	6.885	176.7035
㉑	68.040	35.985	2448.4194
㉒	62.250	10.035	624.6787
㉓	51.570	33.675	1736.6197
㉔	45.330	14.355	650.7121
㉕	37.785	8.235	311.1594
㉖	34.890	16.785	585.6286
㉗	35.445	10.530	373.2358
㉘	35.445	1.590	56.3575
㉙	34.065	10.515	358.1934
㉚	12.315	6.615	81.4637
㉛	11.664	3.480	40.5907
○			
		倍 面 積	23184.3798
		面 積	11592.1899
		地 積	11592.19 ㎡



床面積
建築面積

(3.45×1.86)−(1.10×2.175)＝4.0245（吹 抜）

一階　　二階

あ　19.50× 4.50 ＝ 87.50
い　0.06× 4.50 ＝ 0.27
う　0.06× 4.50 ＝ 0.27
え　19.50×28.00 ＝ 546.00
お　8.25× 4.56 ＝ 37.62
か　8.25× 4.56 ＝ 37.62
き　3.00× 4.30 ＝ 12.90
く　0.06× 4.56 ＝ 0.2736
け　0.06× 4.56 ＝ 0.2736
こ　19.50× 4.56 −4.0245＝84.8955
さ　0.45× 2.86 ＝ 1.287
し　0.45× 2.86 ＝ 1.287

ギャラリー　31.40× 1.50× 2 ＝94.20

す　9.90× 0.64 ＝ 6.336
昇降口　3.50× 7.60 ＝ 26.60
せ　3.00× 0.26 ＝ 0.78

建物概要

（面積計算式）

1 階床面積 ＝ あ＋い＋う＋え＋お＋か＋き＋く＋け ＝ 722.7272 M²
2 階床面積 ＝ こ＋さ＋し ＝ 87.4695 M²

建築面積 ＝ あ＋い＋う＋え＋お＋か＋き＋せ ＋ギャラリー＋す ＋昇降口＋さ＋し ＝ 852.67 M²

外部仕上表

	仕 上	備 考	
屋根	長尺 カラー鉄板瓦棒葺（A号） 0.5mm 下地 アスファルトルーフィング 22kg	野地 ダイヤマックス 25mm ア型ジョイナー付	
外壁	ALC版 50mm アクリルリシン吹付　ALCは目止め板。	アクリルダイヤ（恒和化学）（又は同等品） 合成樹脂系	タラップ — ステンレス製 及び キャンバスシート。
軒裏	4mm 石綿板張り 目透し張り アクリルリシン吹付	—	
樋	軒樋 ステンレス 0.5mm 竪樋 VP100 塩ビ塗料塗り		
基礎	コンクリート打放し アクリルリシン吹付		
建具	アルミサッシュ 70mm 見込 アルマイト仕上	手動オペレーター 及び 補強鉄骨枝 OP	
ポーチ	モルタルヌリ タイル張り（磁器床150角）		
犬走り	コンクリート打放し 金ゴテ押え		

内部仕上表

	階	床		巾木		腰壁		壁		柱	梁	天井		備考
		下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上	下地	仕上			下地	仕上	
アリーナ	1	U	12mm ラワンベニヤ合板下地 15mm ならフローリング板張り ポリウレタン樹脂塗り	W	木製巾木 CL	W	福12mm ベニヤ合板目透し張り パンチング入り OSW G	W	福9mm ベニヤ合板目透し張り パンチング入り OSW G	OP	OP		木毛セメント板25mm AP−2 一部9mm石膏ボード張ミネテート貼り	体育器具及び コートライン一式、防球ネット 姿見 暗幕
ステージ	1	W	12mm ラワンベニヤ合板下地 15mm ならフローリング板張り ポリウレタン樹脂塗り	W	木製巾木 OP	W	福9mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福9mm ベニヤ合板目透し張り OP		OP		木毛セメント板25mm AP−2	台車6台 椅子400脚 幕 可動式木製階段2ケ所
控室	1	M	ロンリューム貼り 2mm	W	木製巾木 OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP			K	9mm化粧石膏ボード張	室名札
倉庫（ステージ降）	1	M	ロンリューム貼り 2mm	W	木製巾木 OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP			K	9mm化粧石膏ボード張	室名札
昇降口	1	M	ロンリューム貼り 2mm 磁器150角 タイル張り	M	AP−2 テラゾーブロック	W	4mm 石綿板張り 目透し AP−2	W	4mm 石綿板張り 目透し AP−2			K	4mm 石綿板張り 目透し AP−2	下駄箱
玄関ホール	1	M	ロンリューム貼り 磁器150角 タイル張り	W M	木製巾木 OP テラゾーブロック	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP			K	9mm化粧石膏ボード張	下駄箱 鉄骨階段。
更衣室	1	M	ロンリューム貼り 2mm	W	木製巾木 OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP			K	9mm化粧石膏ボード張	ロッカー 2 室名札 2
便所・洗面	1	M	ロンリューム貼り 2mm	M	100角タイル張り（半磁器）	W M	ポリエステル化粧合板張り 4mm 一部100角タイル張り	W	ポリエステル化粧合板張り 4mm			K	4mm 石綿板張り AP−2	ステンレス流し 2 室名札 2
倉庫	1	M	ロンリューム貼り 2mm	W	木製巾木 OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP			K	4mm 石綿板張り AP−2	室名札
ギャラリー	2	W	12mm ラワンベニヤ合板下地 カーペット（01C程度）	W	木製巾木 CL	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	OP		K	9mm化粧石膏ボード張	ステンレス流し
ミーティングルーム	2	W	12mm ラワンベニヤ合板下地 カーペット（01C程度）	W	木製巾木 OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	W	福6mm ベニヤ合板目透し張り OP	OP		K	9mm化粧石膏ボード張	室名札、スライディングウォー
掃除具入れ	1	M	ロンリューム貼り 2mm	W	木製巾木 OP	W	4mm 石綿板張り	W	4mm 石綿板張り			W	石綿板張り	フック。

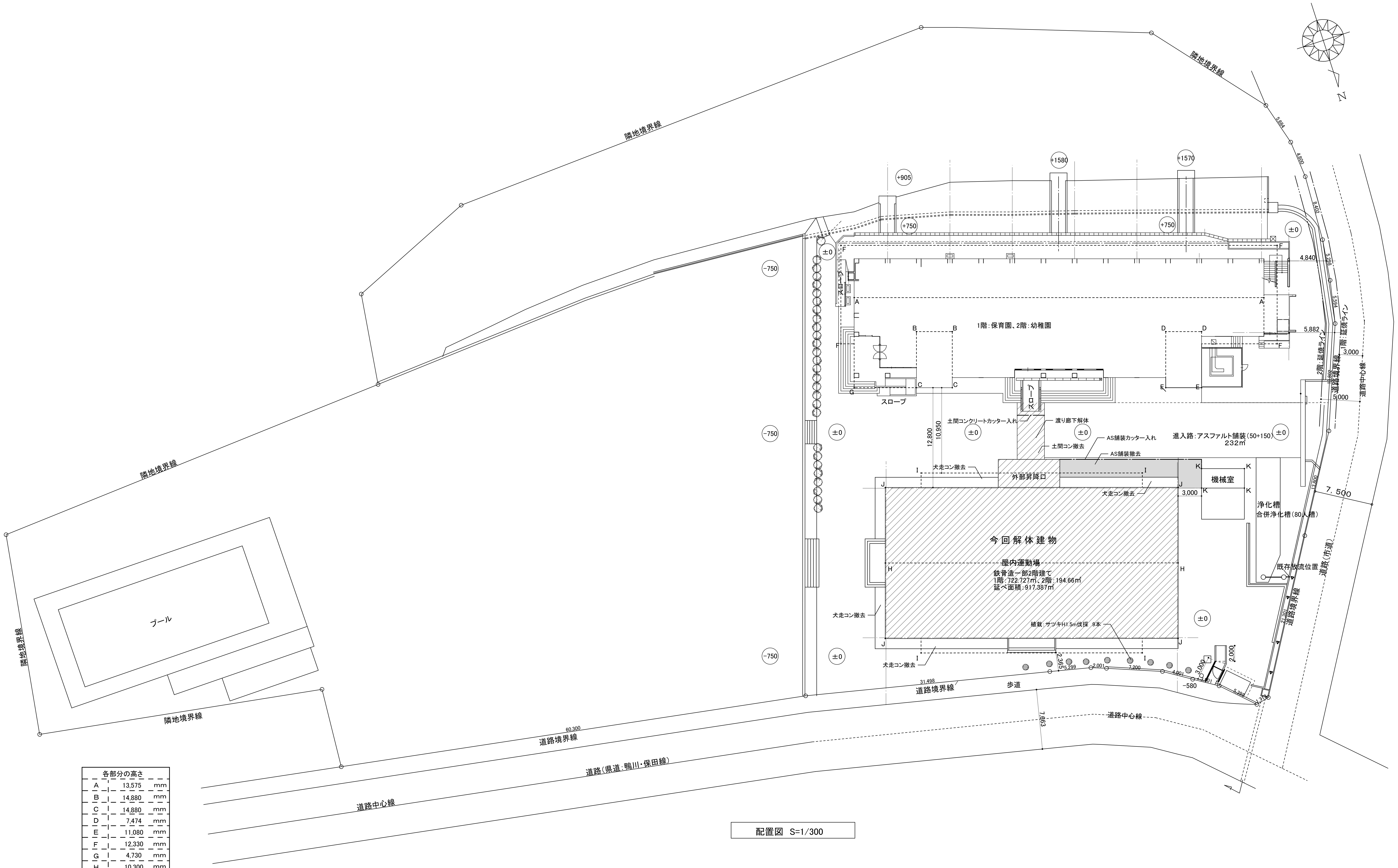
U	ユニットフロアー G型（2500）	OSW	オイルステイン ワニス仕上	G	グラスウール50mm充填 寒冷紗裏貼り
W	木造下地	OP	オイルペイント 3回塗り		
M	モルタルヌリ 金ゴテ押え 又は モルタルヌリ	AP	アクリルペイント 2回塗り		
K	軽鉄野縁天井				

株式会社 濱田建築事務所
1 級 建 築 士 事 務 所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号
TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

案内図・敷地面積求積図
仕上表

No. A－03



配置図 S=1/300

各部分の高さ		
A	13,575	mm
B	14,880	mm
C	14,880	mm
D	7,474	mm
E	11,080	mm
F	12,330	mm
G	4,730	mm
H	10,300	mm
I	9,660	mm
J	10,300	mm
K	2,900	mm

凡例 （数字） —— 地盤面のレベルを表す

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

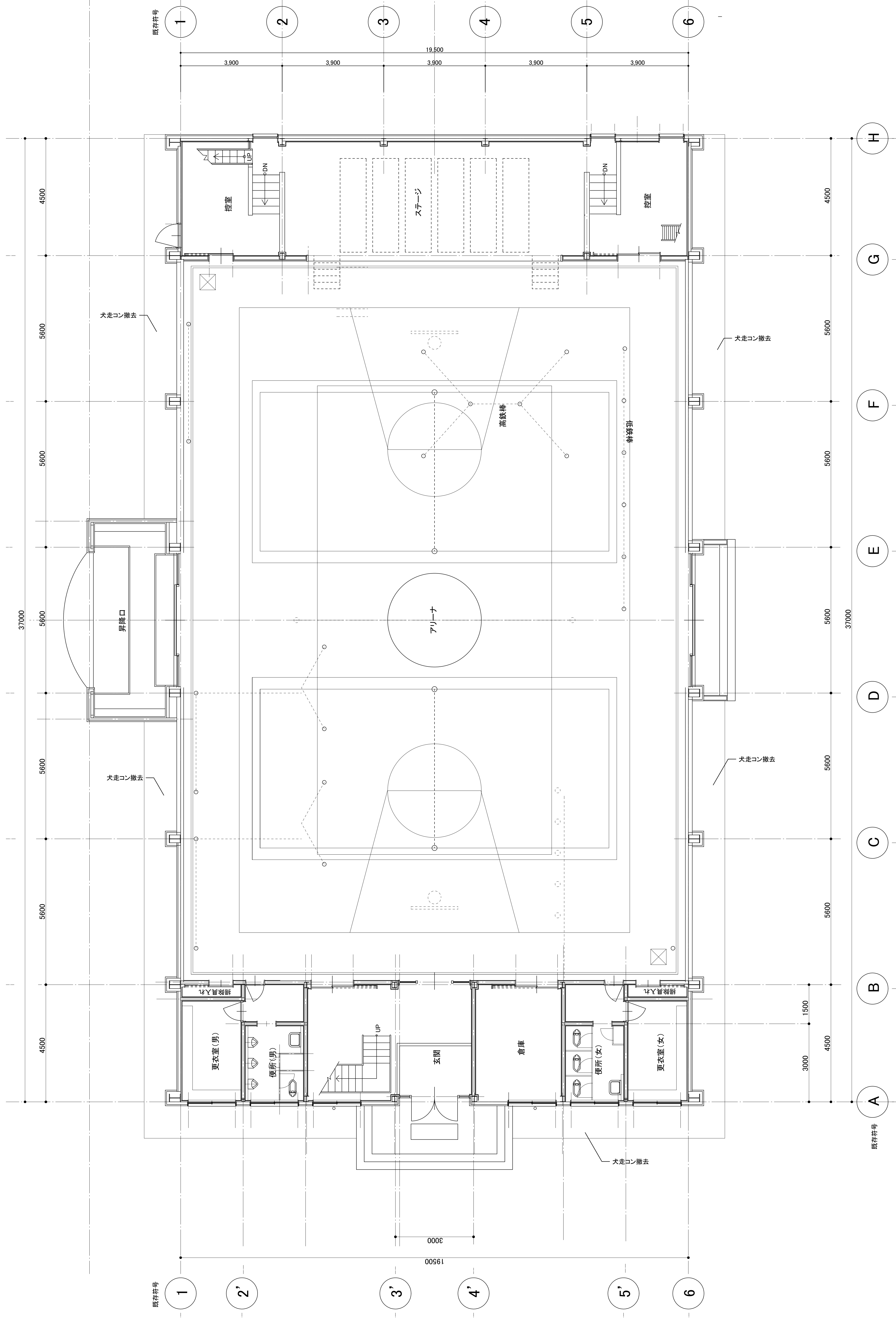
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号

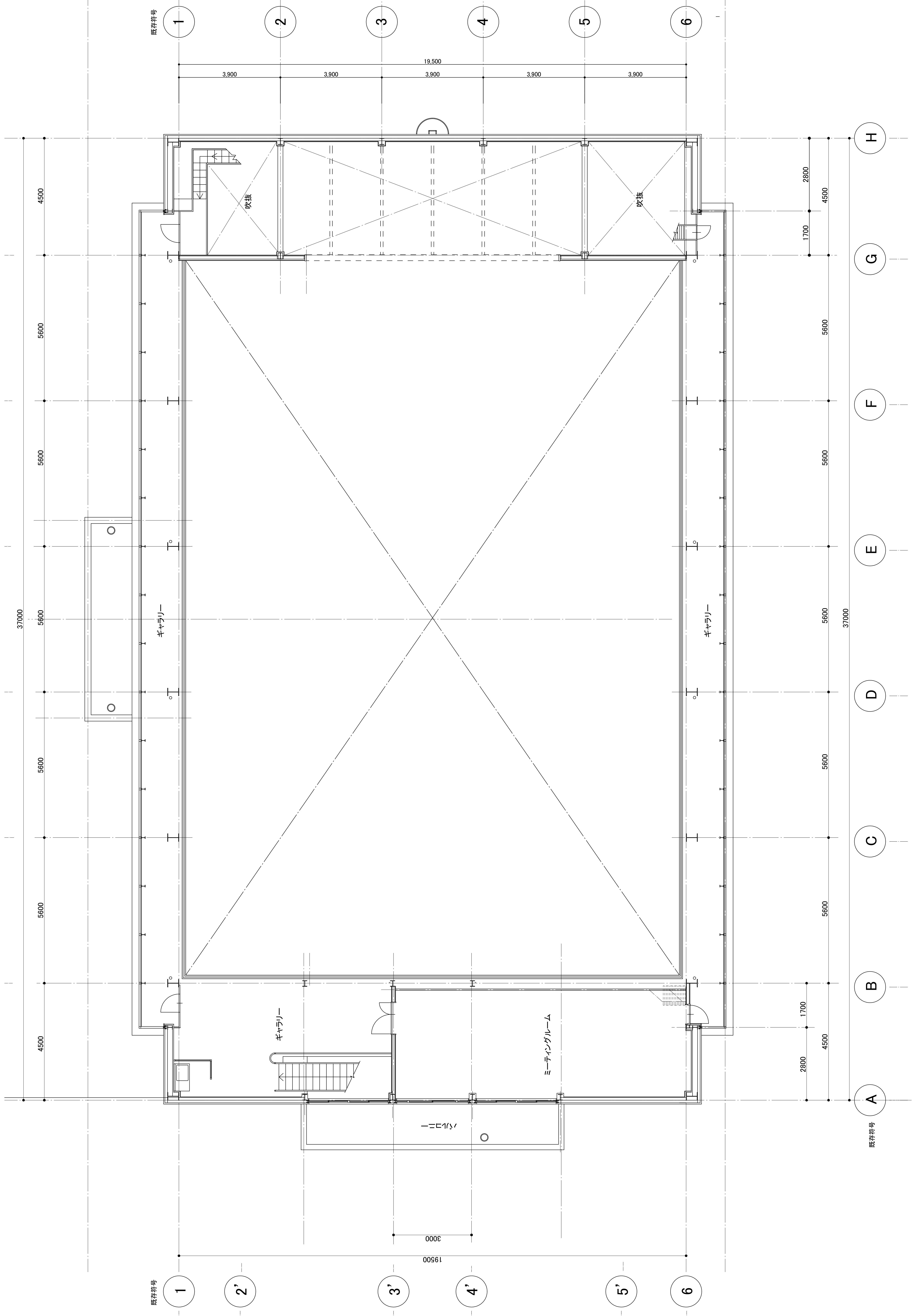
TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

配置図 S=1/300

No. A－04





株式会社 濱田建築事務所
1 級 建 築 士 事 務 所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号

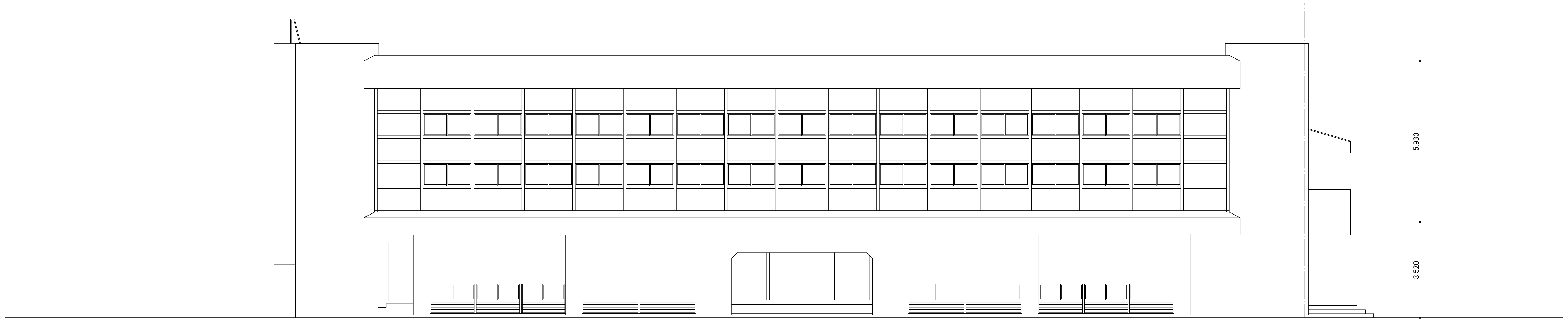
TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title

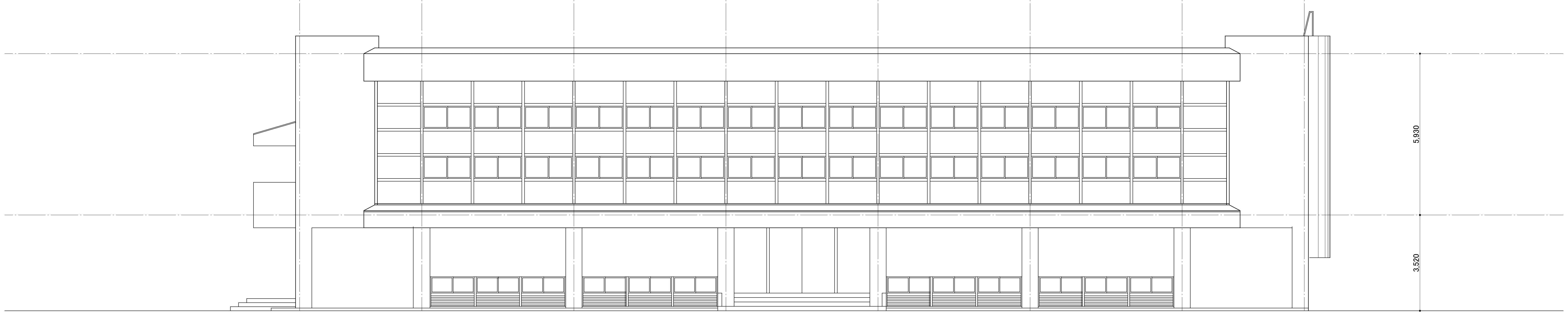
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

1,2階平面図 S=1/100

No. A－05



南側 立面図 S=1/100



北側 立面図 S=1/100

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

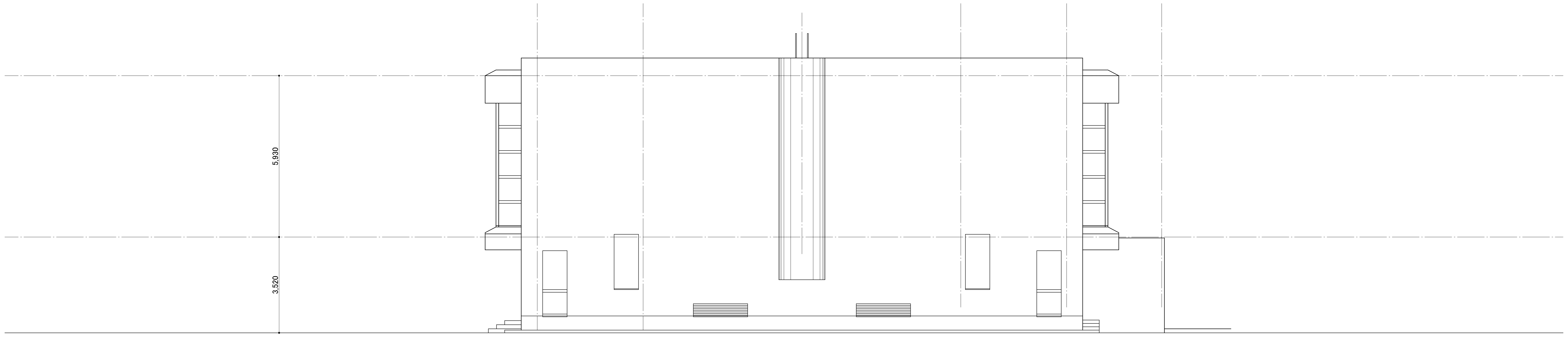
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号

TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

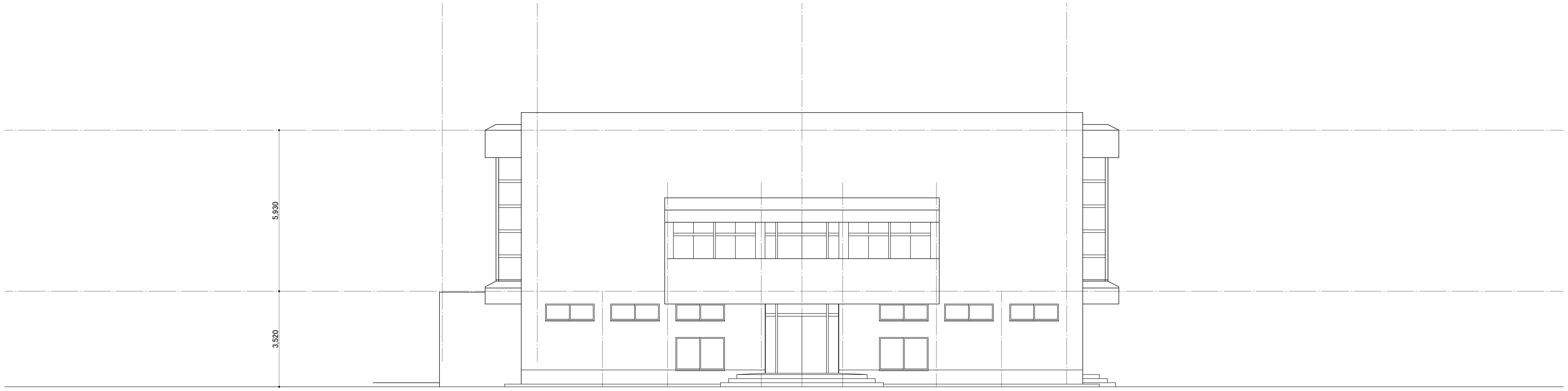
Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

南・北面立面図 S=1/100

No. A－06



西側 立面図 S=1/100



東側 立面図 S=1/100

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号

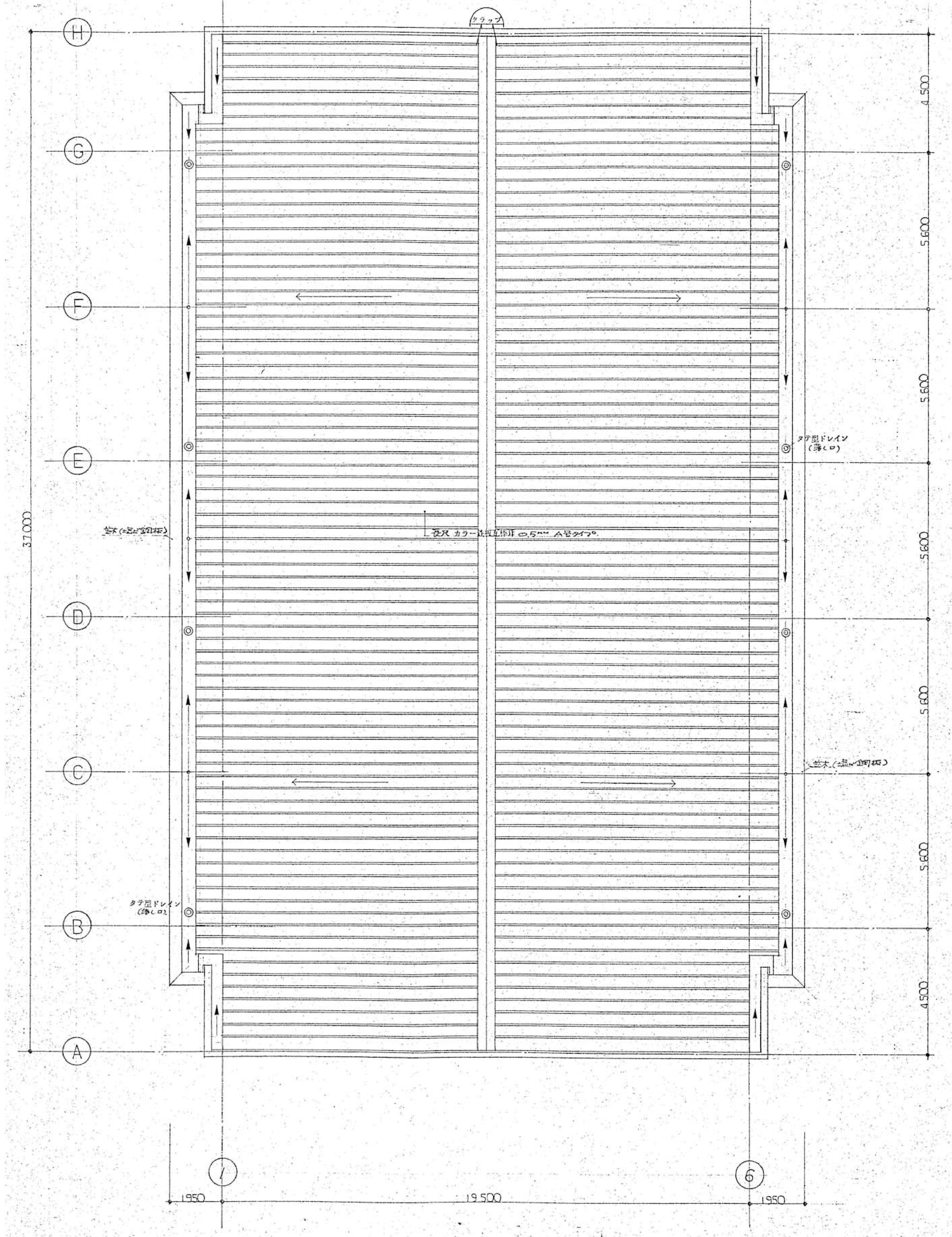
TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title

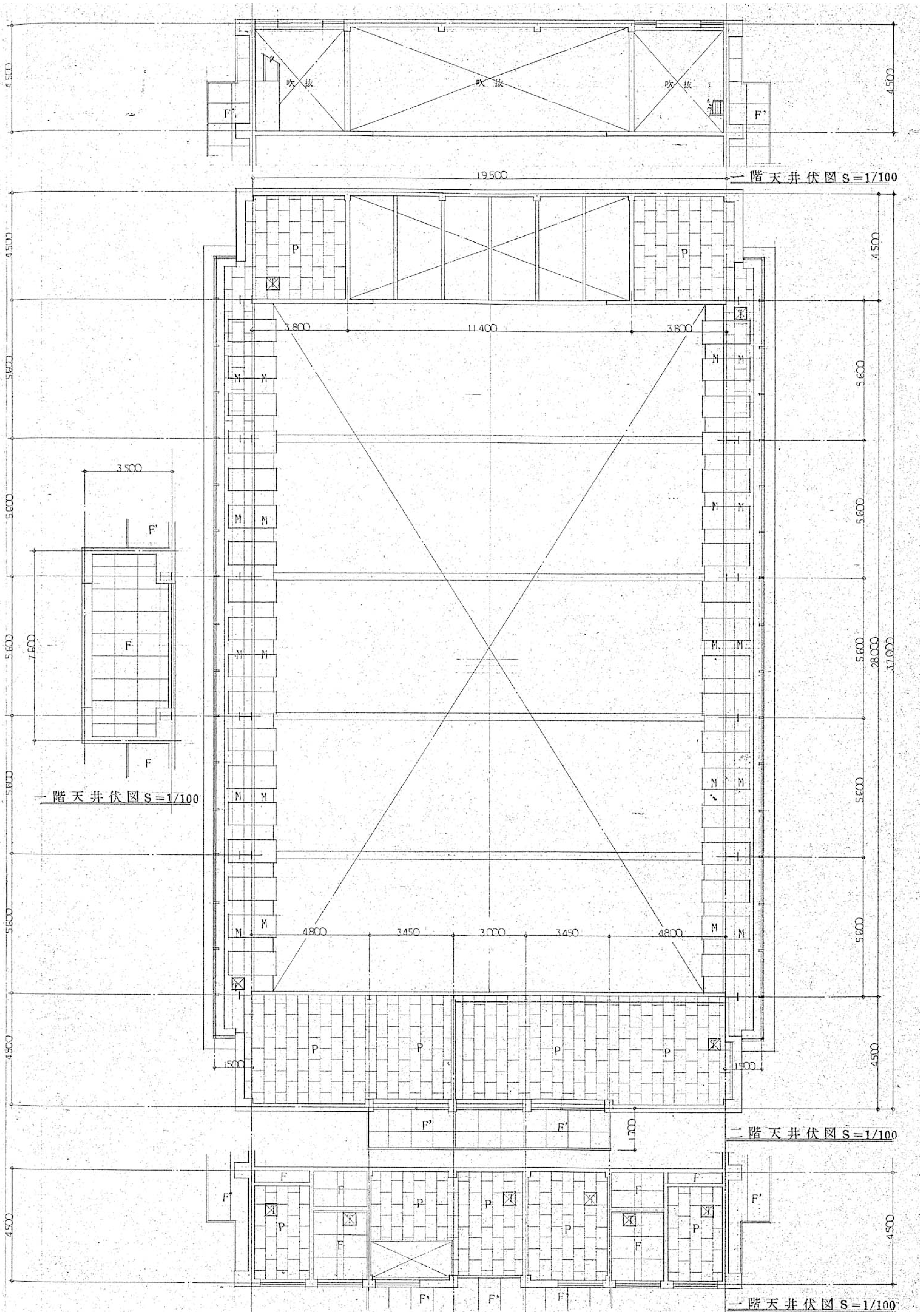
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

東・西面立面図 S=1/100

No. A－07



屋根伏図　S=1/100



一階天井伏図 S=1/100

一階天井伏図 S=1/100

二階天井伏図 S=1/100

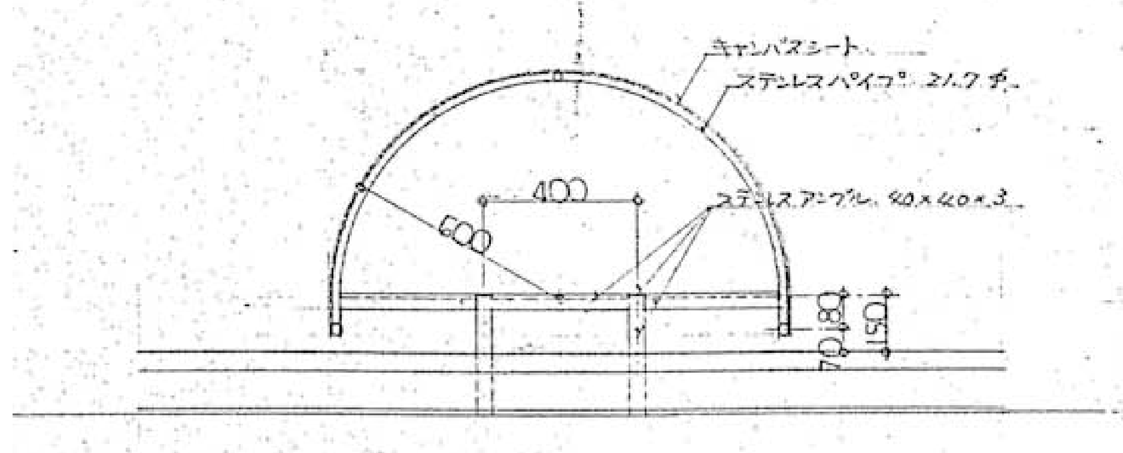
一階天井伏図 S=1/100

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号
TEL 04 (7093) 7116　FAX 04 (7093) 6501
WEB　http://hamada1.jp/
1級建築士　第-284900-号　濱田 卓志

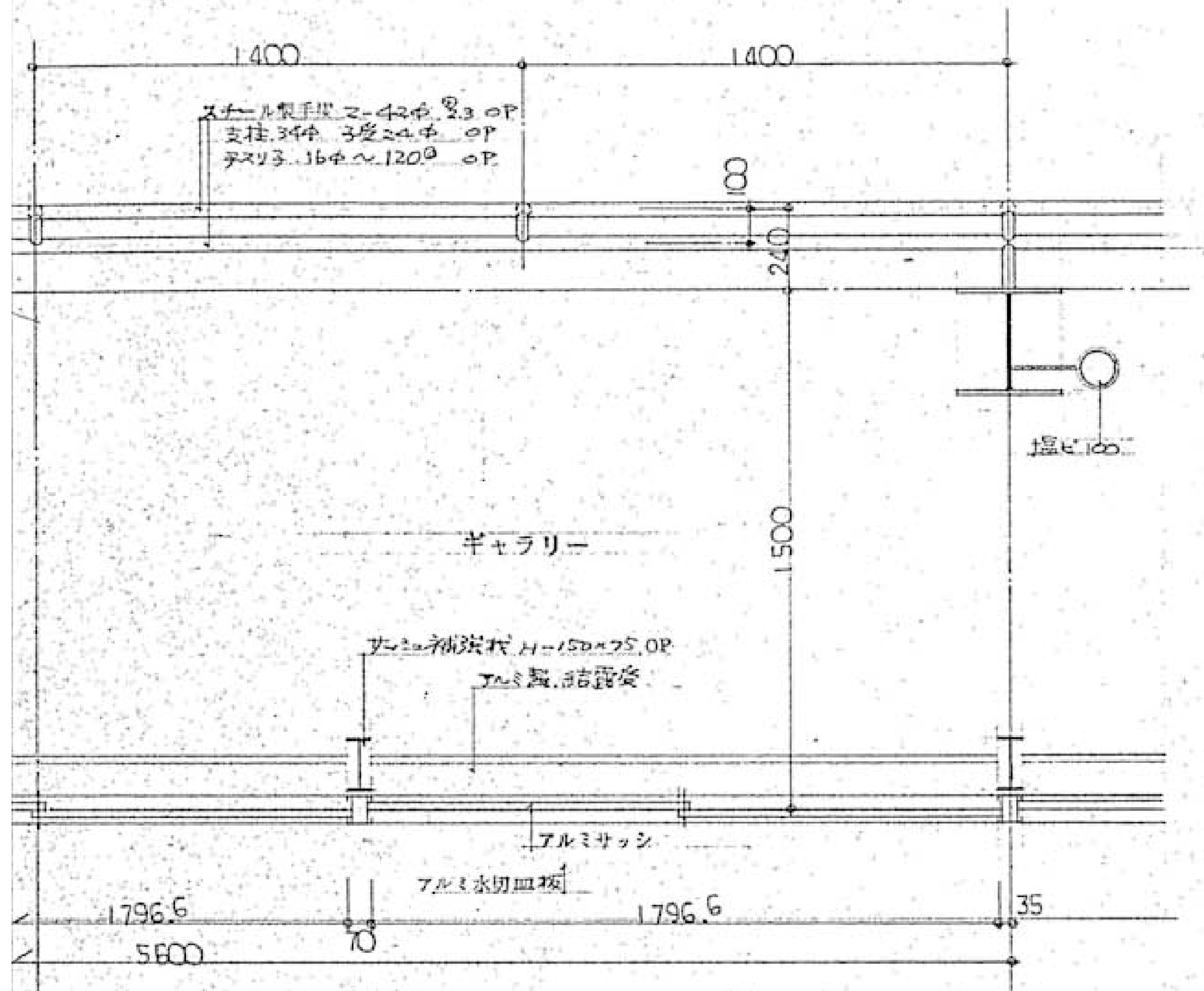
Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

屋根伏図、天井伏図 S=1/100

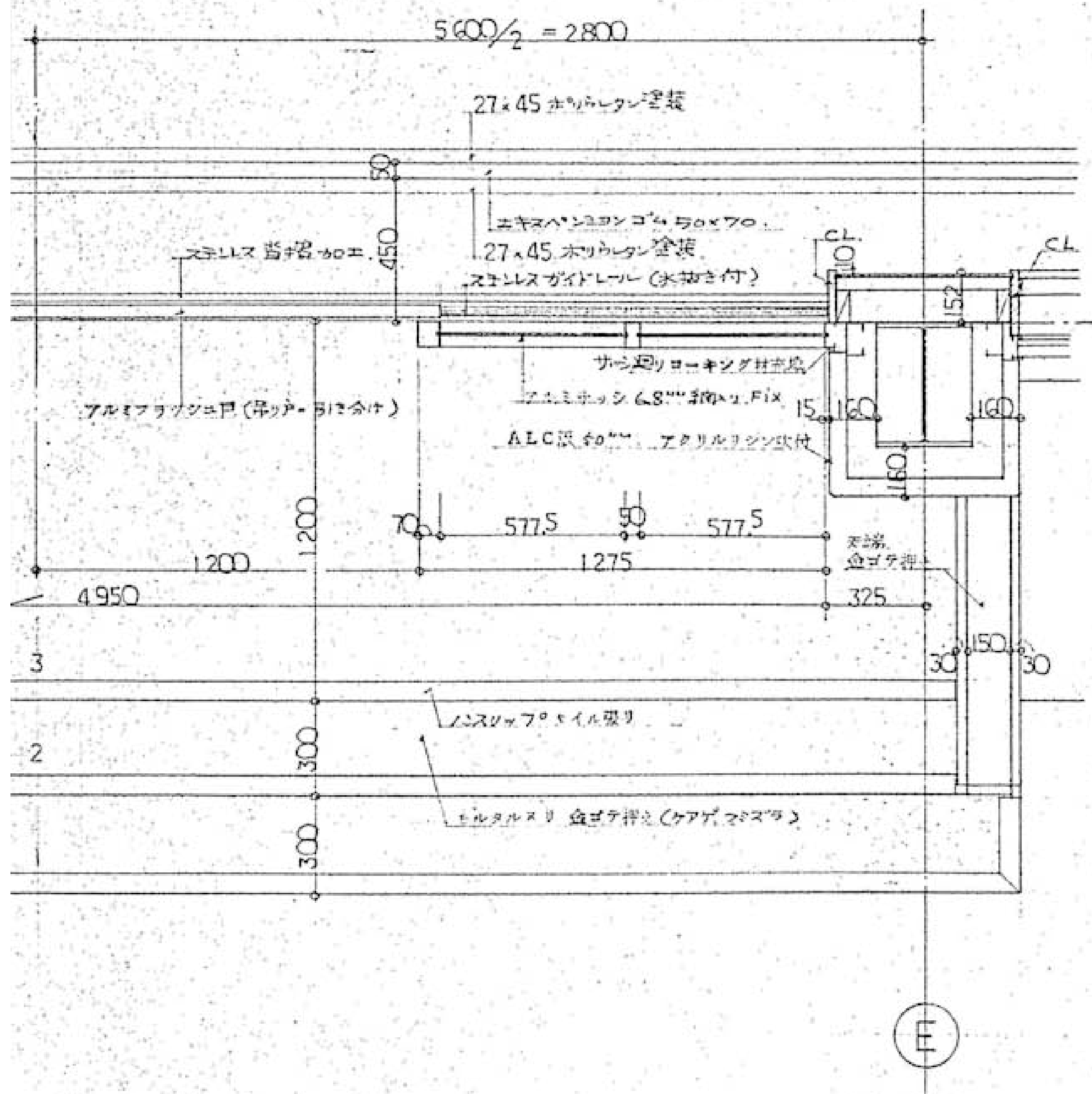
No. A－08



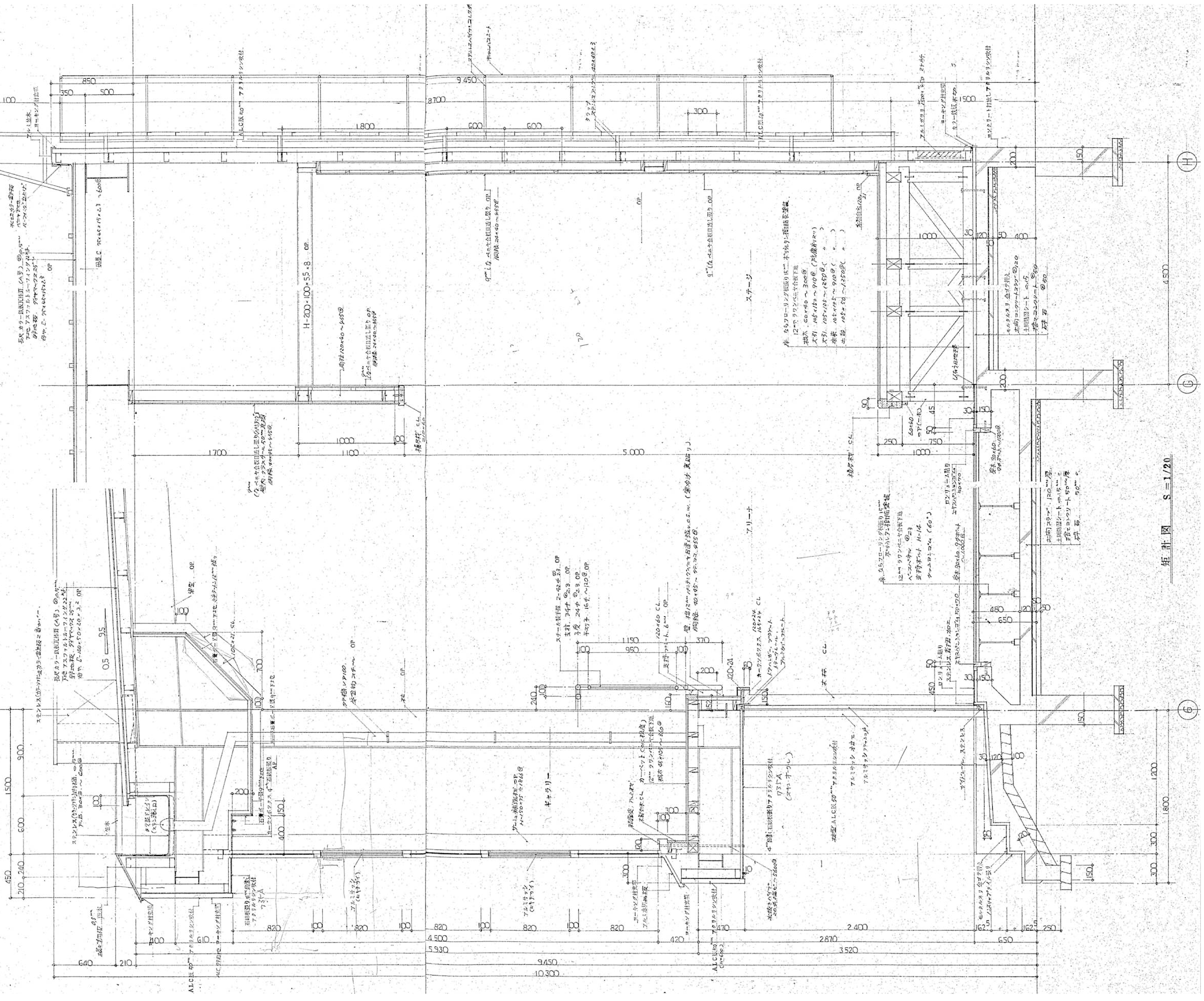
クラッブ 平面詳細図 S=1/20



二階 ギャラリー 平面詳細図 S=1/20



一階 出入口 平面詳細図 S=1/20



矩計図 S=1/20

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

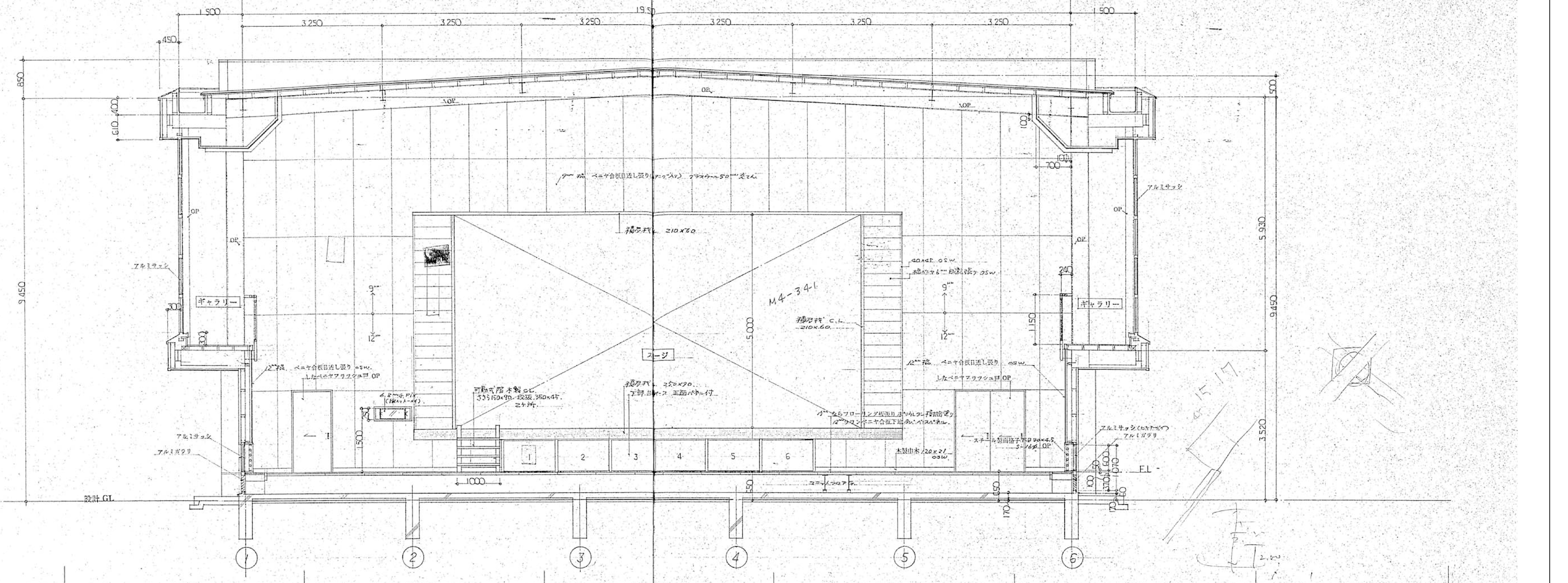
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号

TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

矩計図 S=1/20

No. A-09



株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号

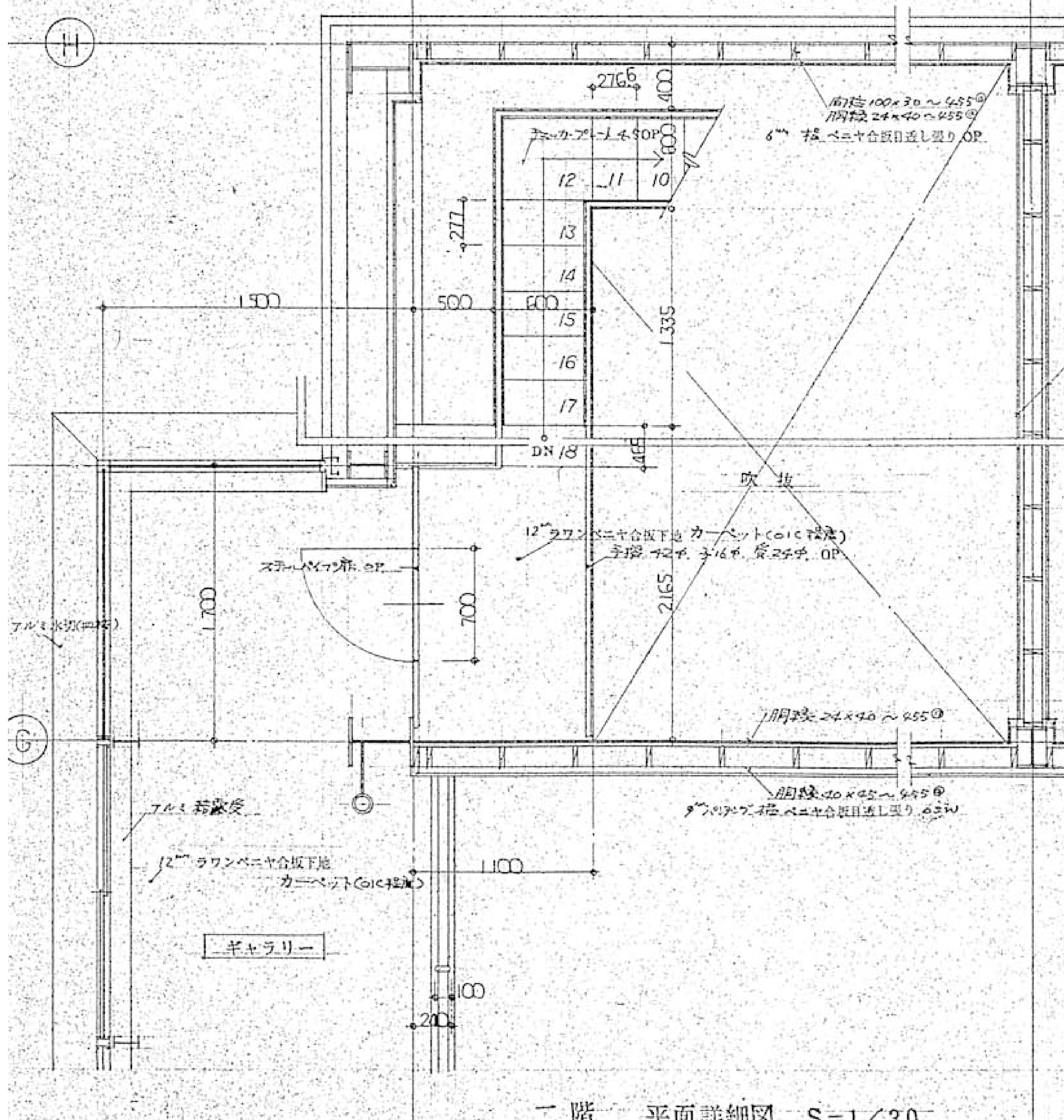
TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

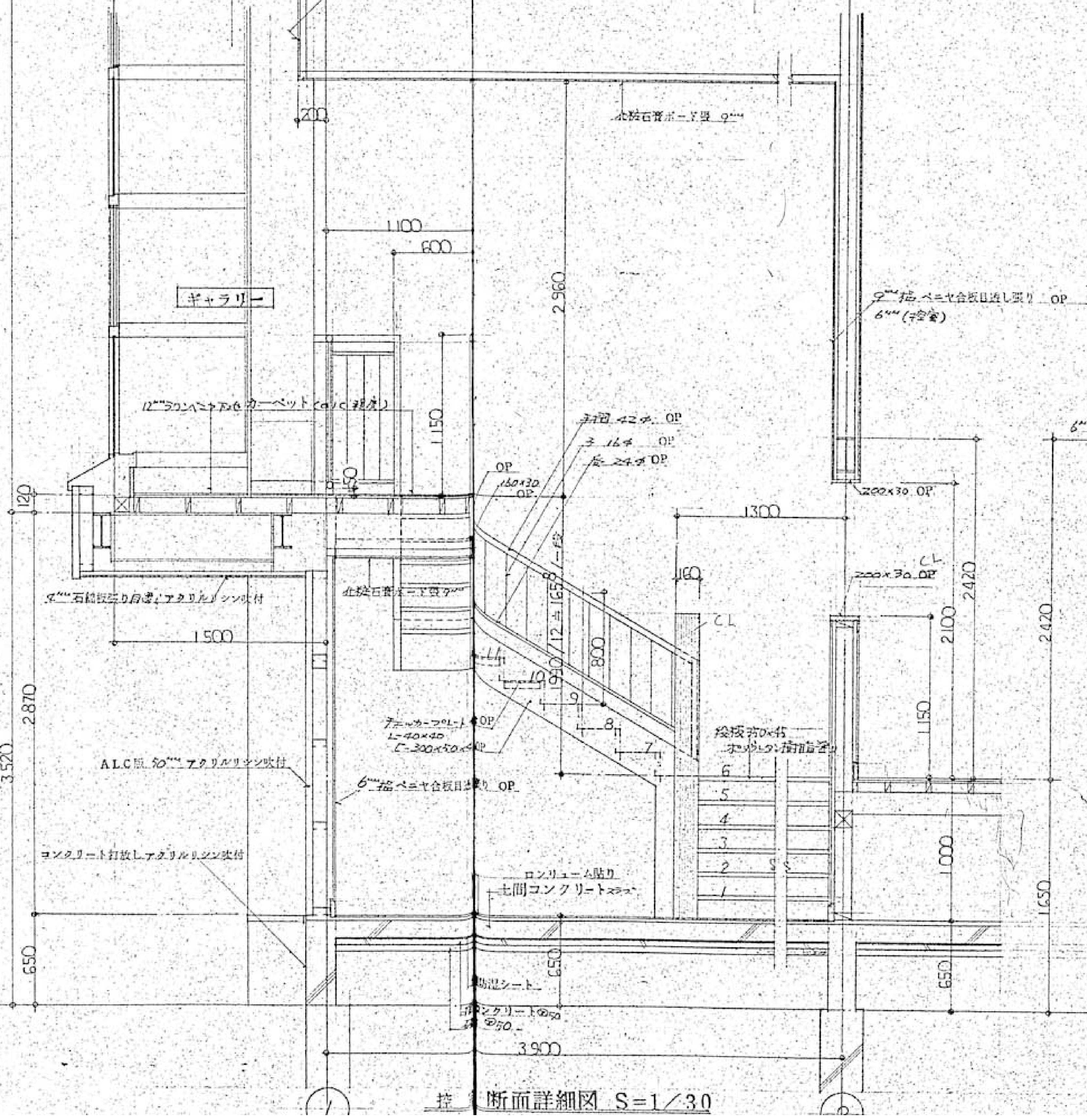
展開図 S=1/50

No. A－10

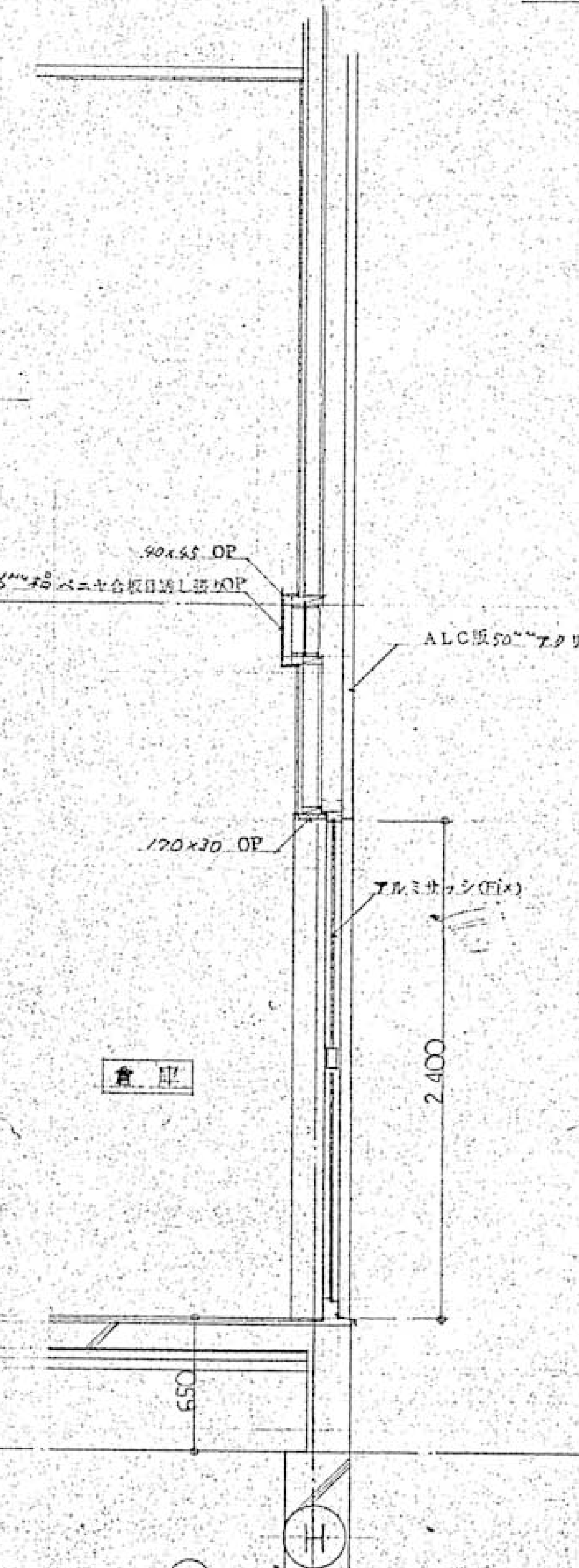
一階　平面詳細図　S=1／30



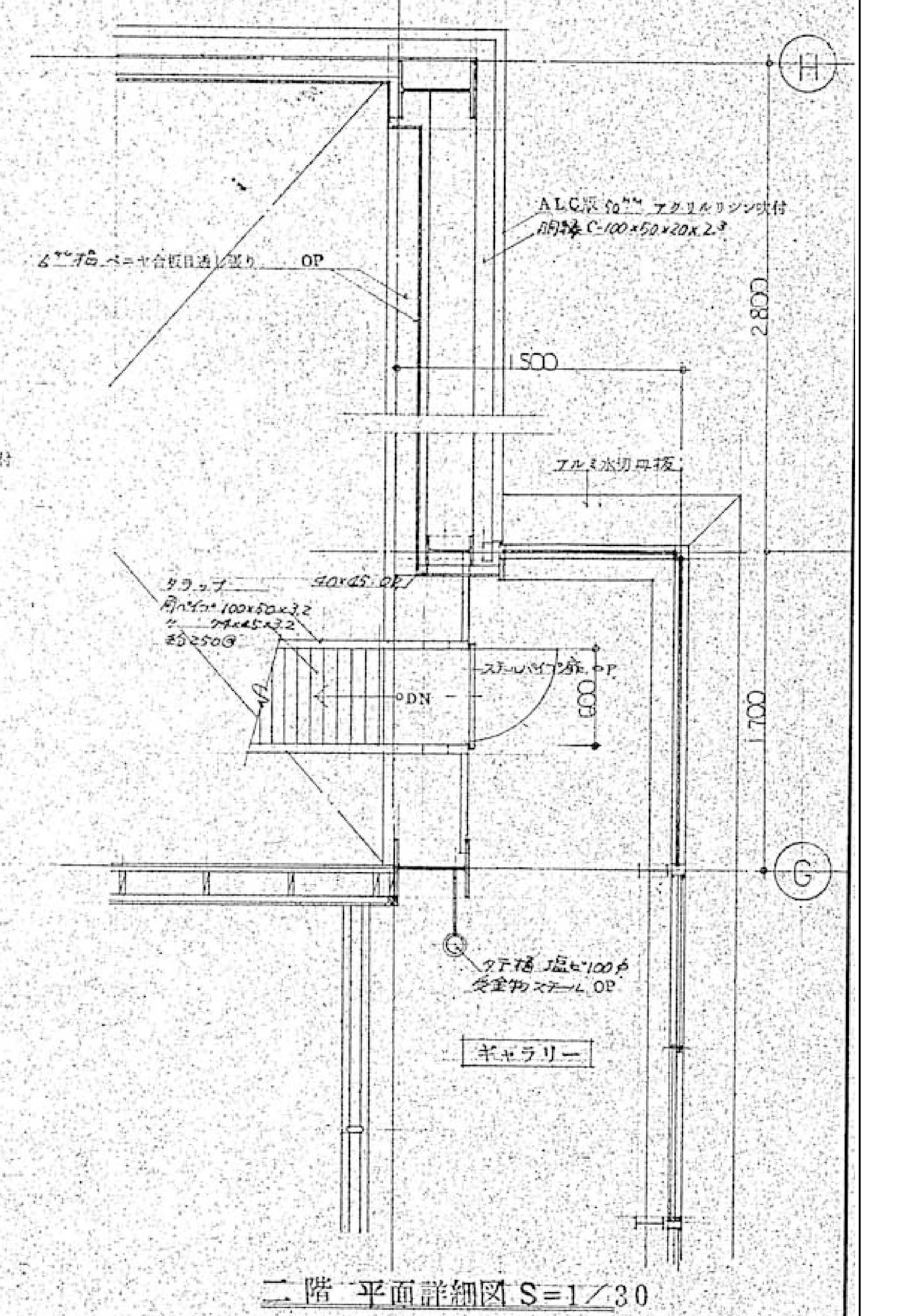
二階　平面詳細図　S=1／30



控室断面詳細図　S=1／30



Ⓗ通りアルミサッシュ断面詳細図



二階　平面詳細図　S=1／30

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号

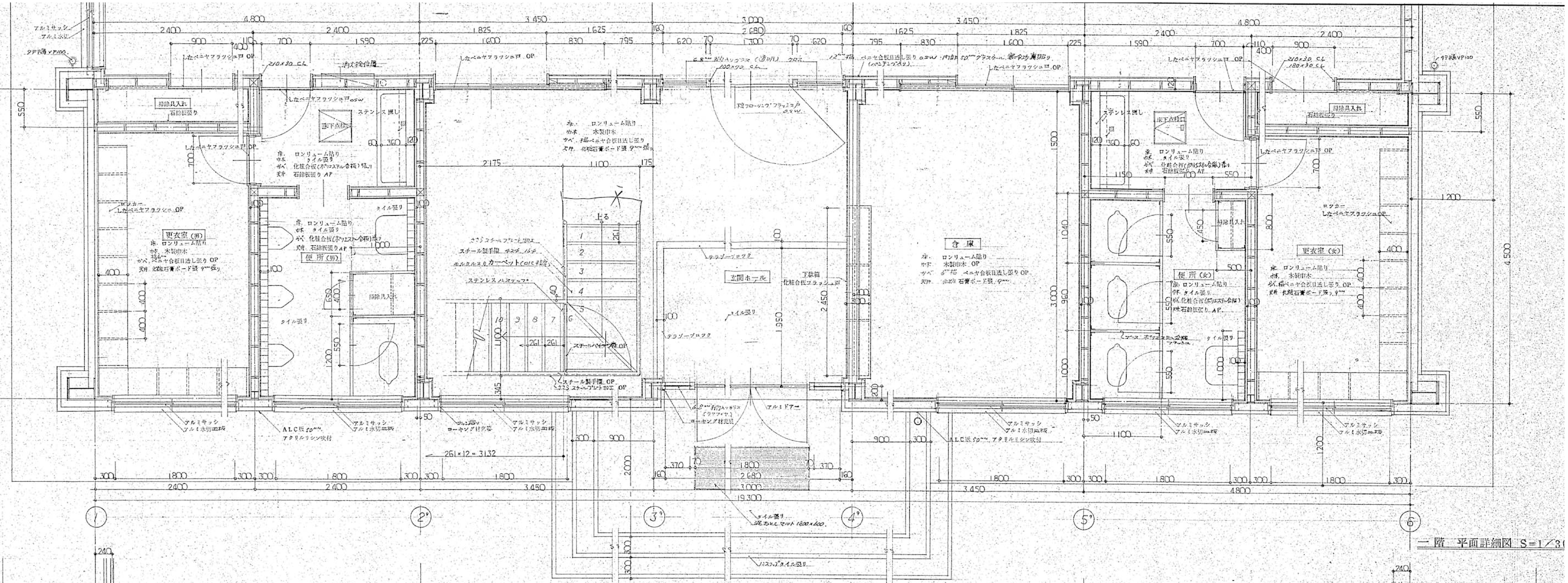
TEL 04 (7093) 7116　FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title

旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

平面詳細図・断面詳細図 S=1/30

No. A－11



株式会社　濱田建築事務所
1級建築士事務所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号

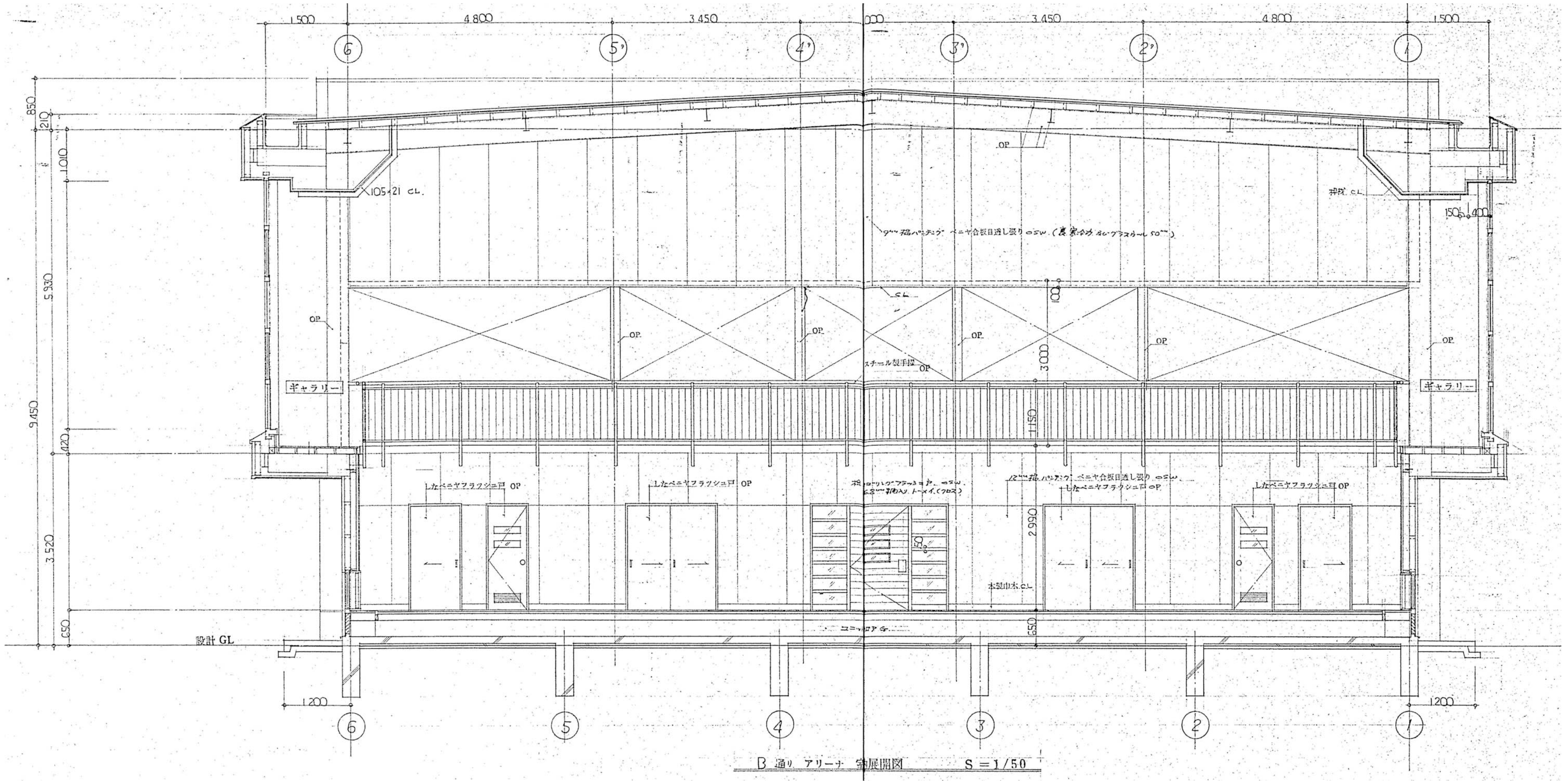
TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title

旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

平面詳細図 S=1/30

No. A－12



B 通り アリーナ 室展開図 S＝1/50

株式会社 濱田建築事務所
１級建築士事務所

〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第 1-2301-7840 号

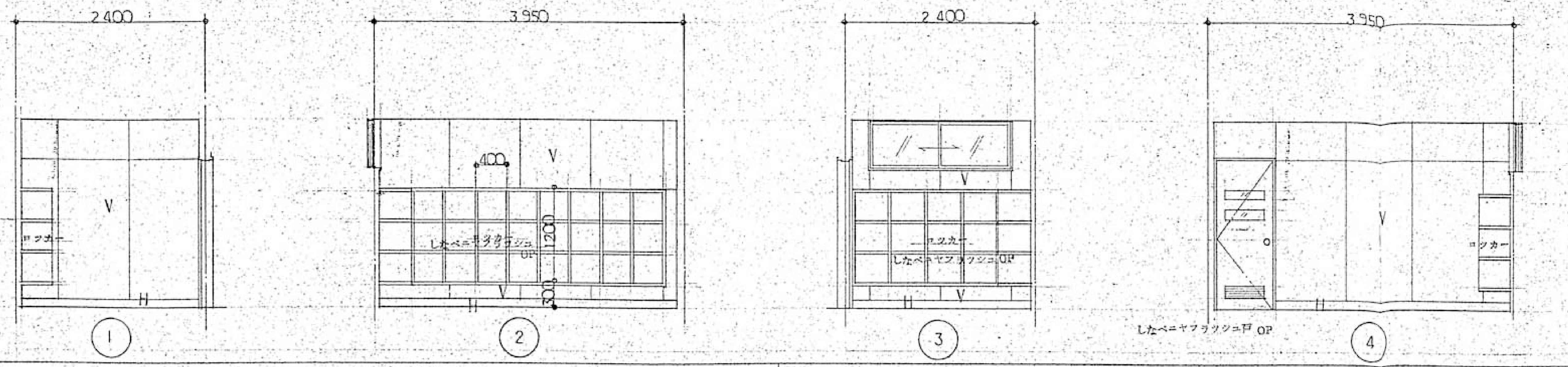
TEL 04 (7093) 7116 FAX 04 (7093) 6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

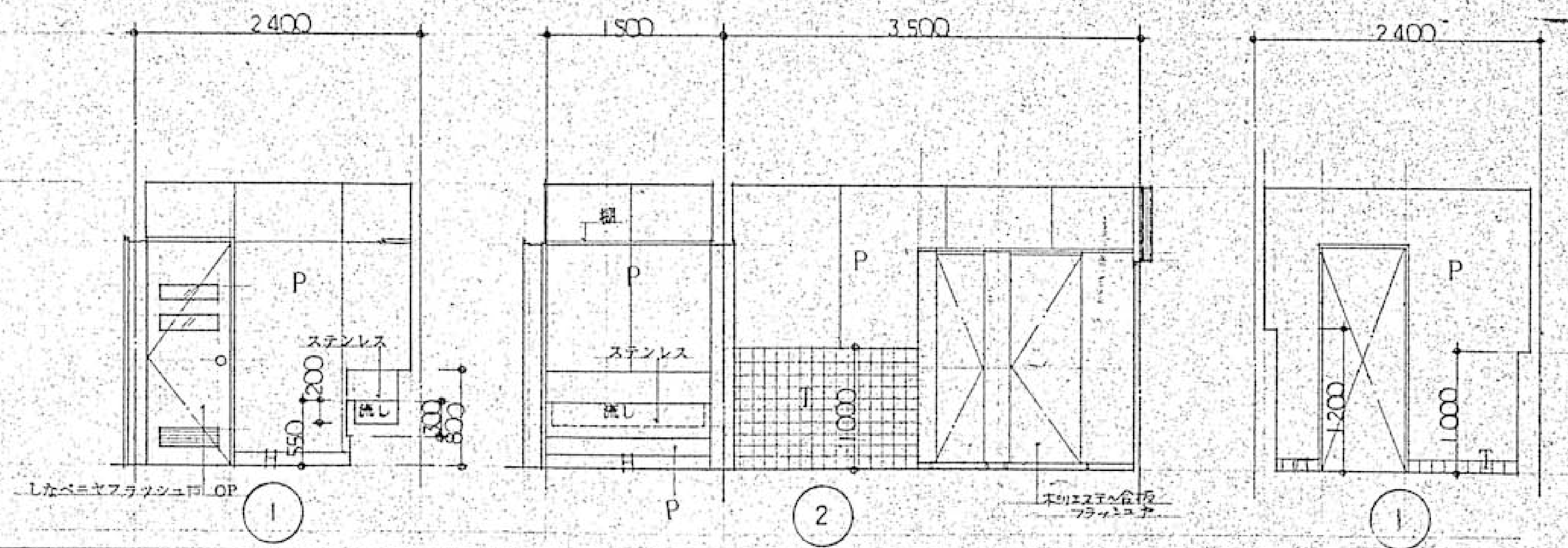
アリーナ展開図 S=1/50

No. A－13

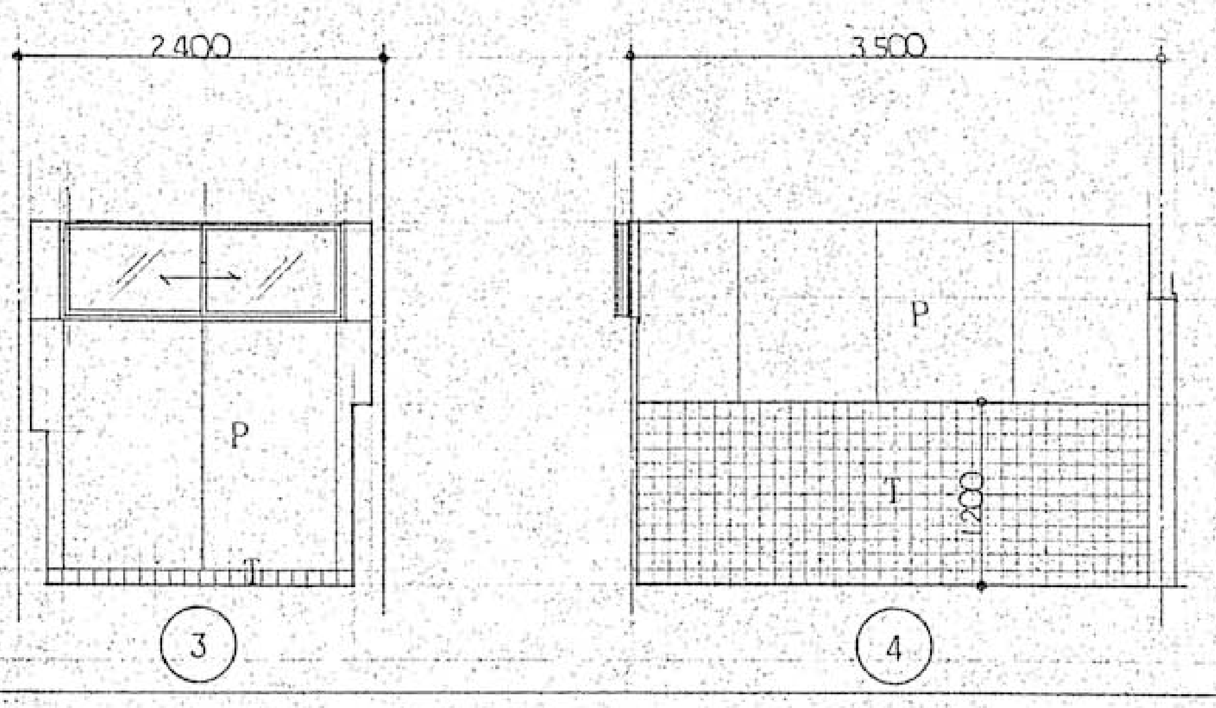
更衣室　室内展開図　S＝1/50



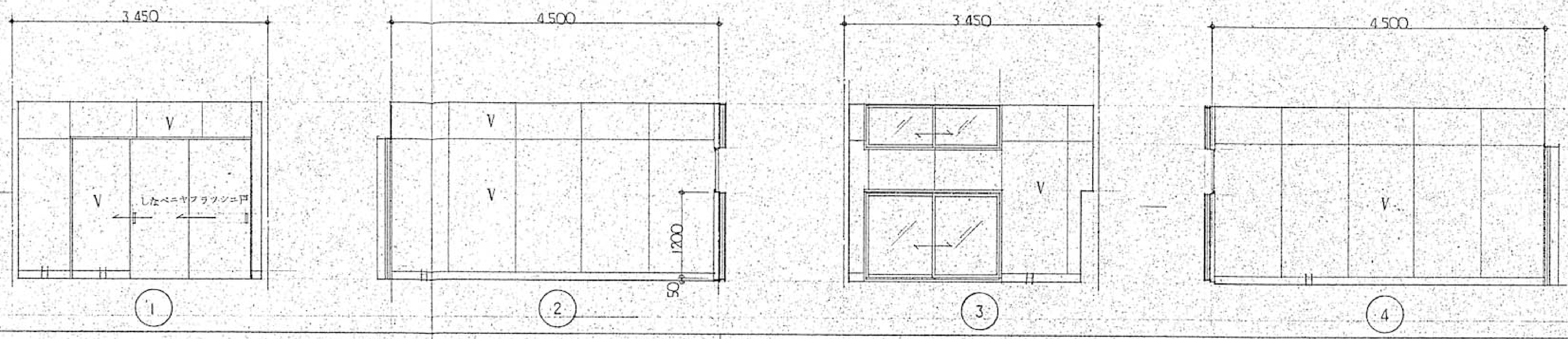
便所　洗面　室内展開図　S＝1/50



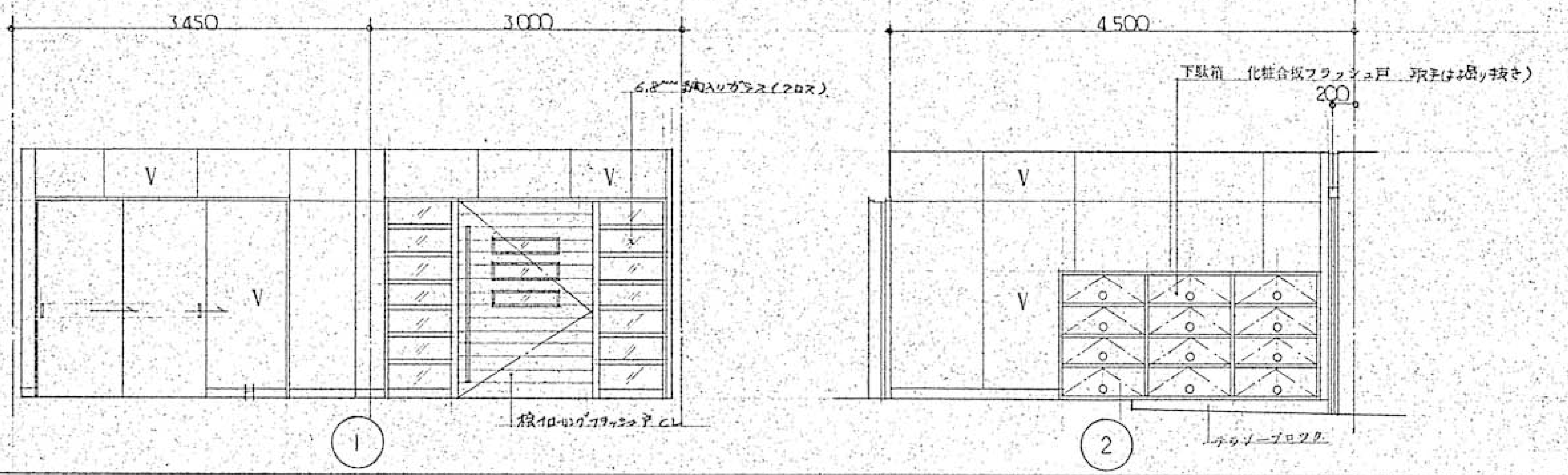
便所　洗面　室内展開図　S＝1/50



倉庫　室内展開図　S＝1/50

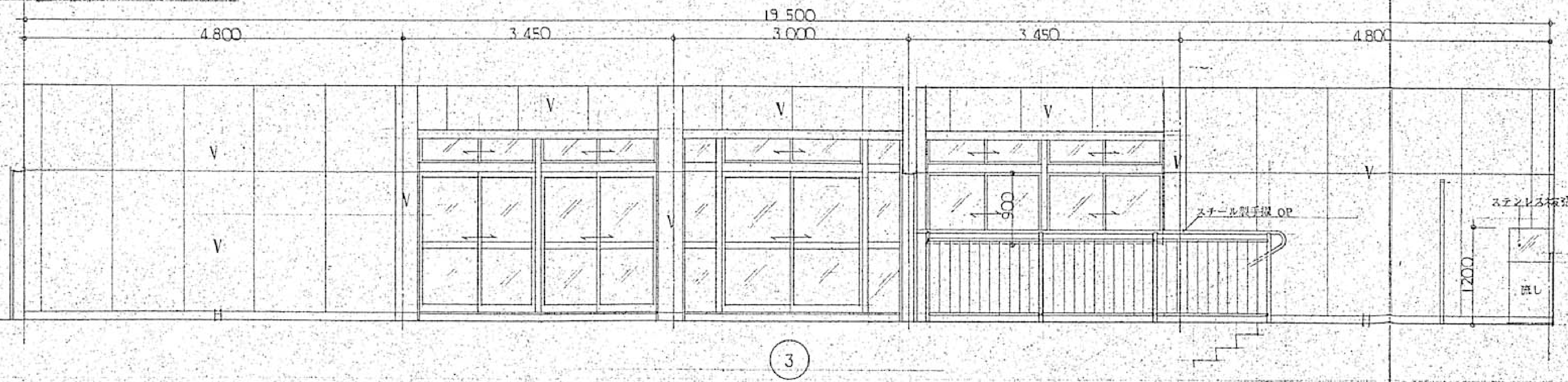


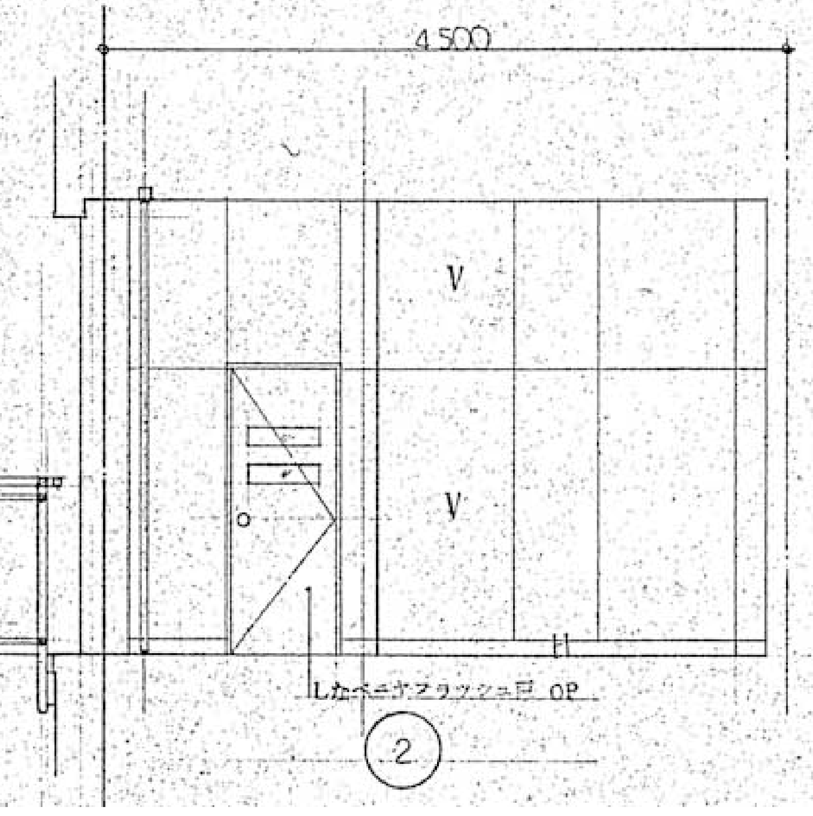
玄関ホール　室内展開図　S＝1/50


3,450
3,000
4,500
6.8㎜網入りガラス（クロス）
下駄箱　化粧合板フラッシュ戸　取手は堀り抜き）
200
V
線イローングフラッシュ戸 CL
テラゾーブロック
①
②

他は　詳細図参照

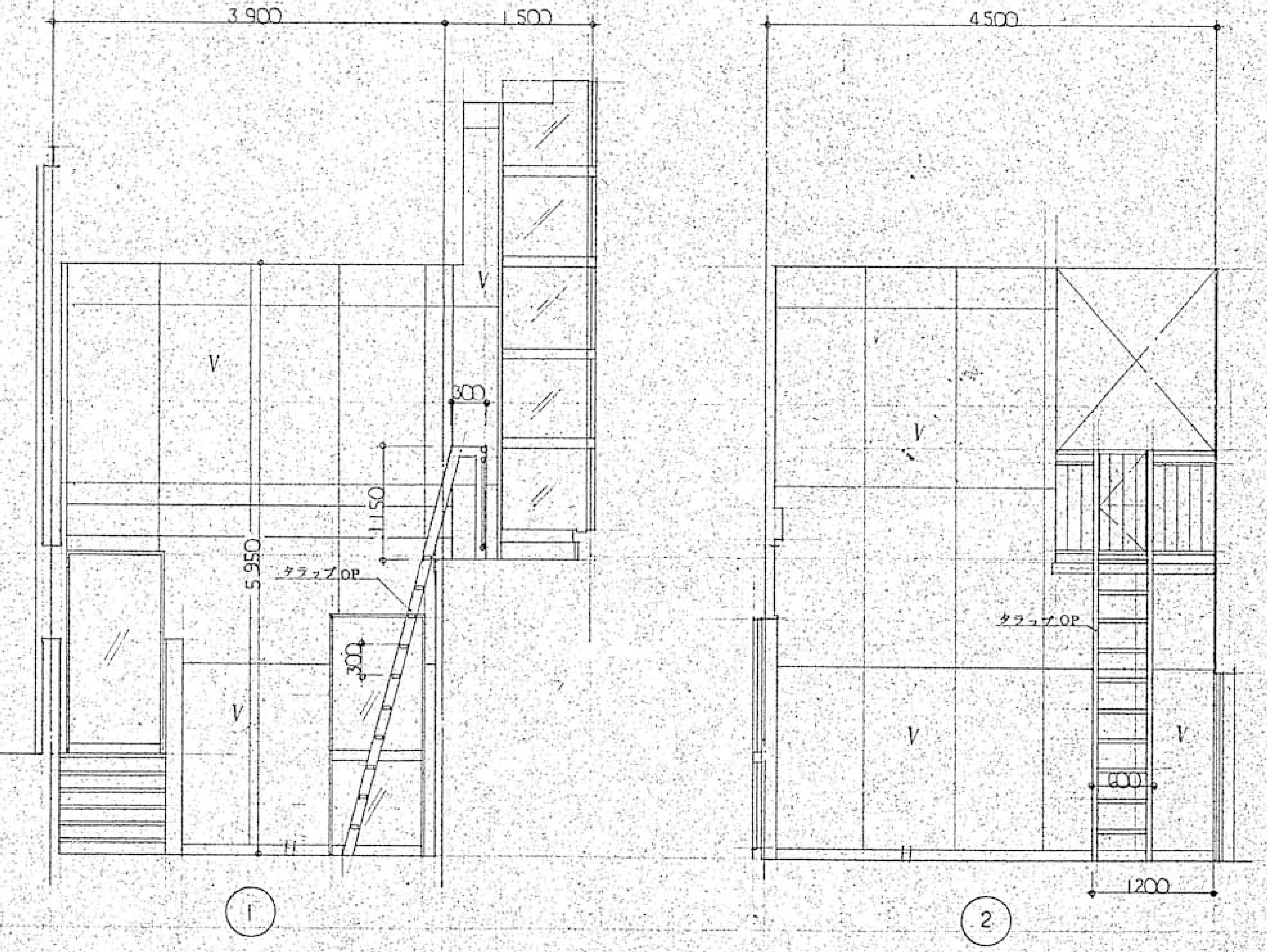
ミーティングルーム　室内展開図　S＝1/50

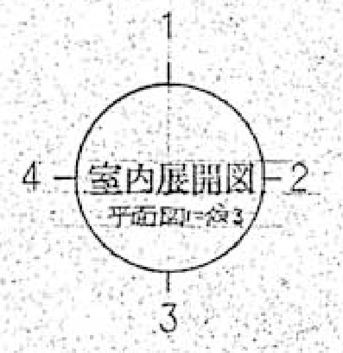




他は　詳細図参照

倉庫　室内展開図　S＝1/50



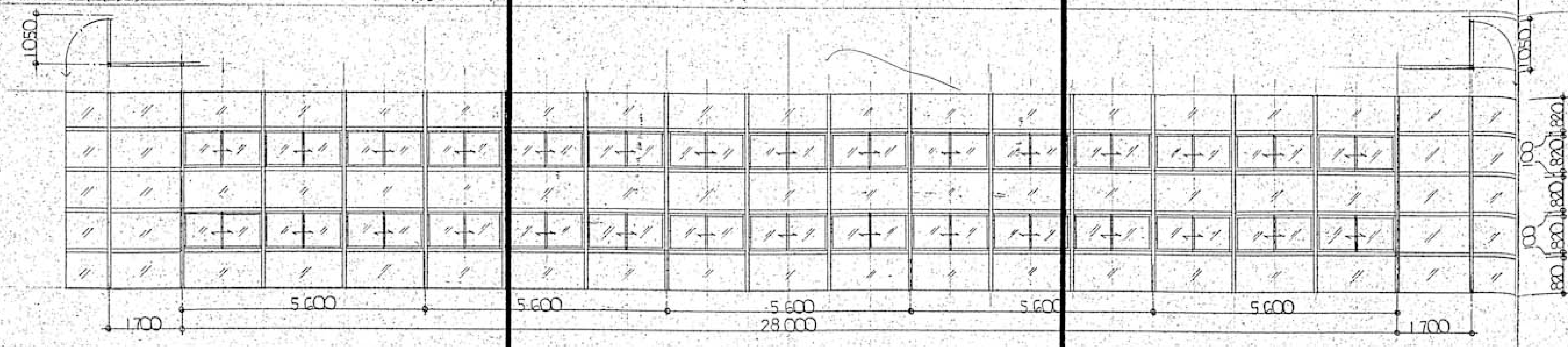
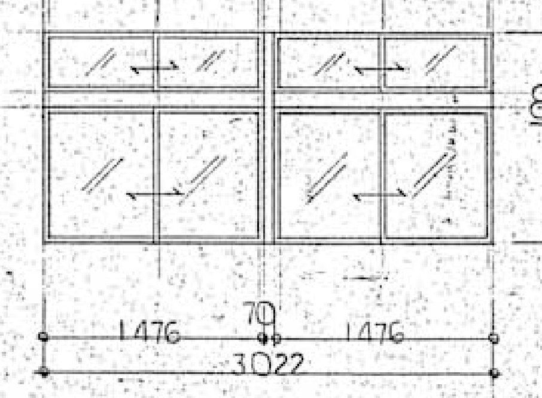
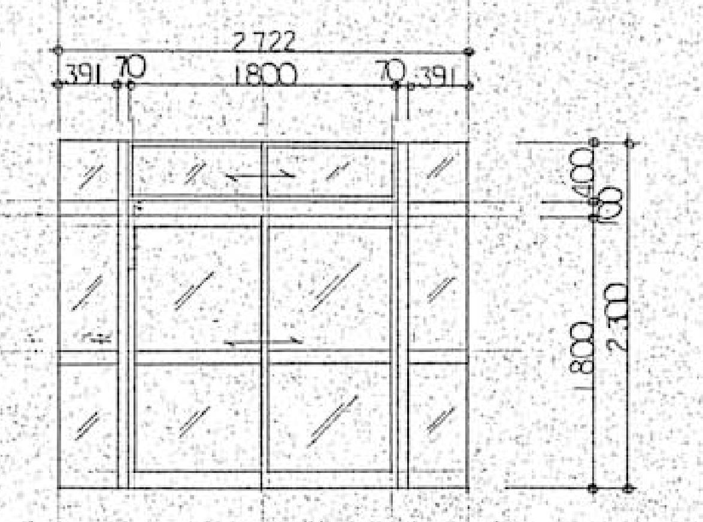
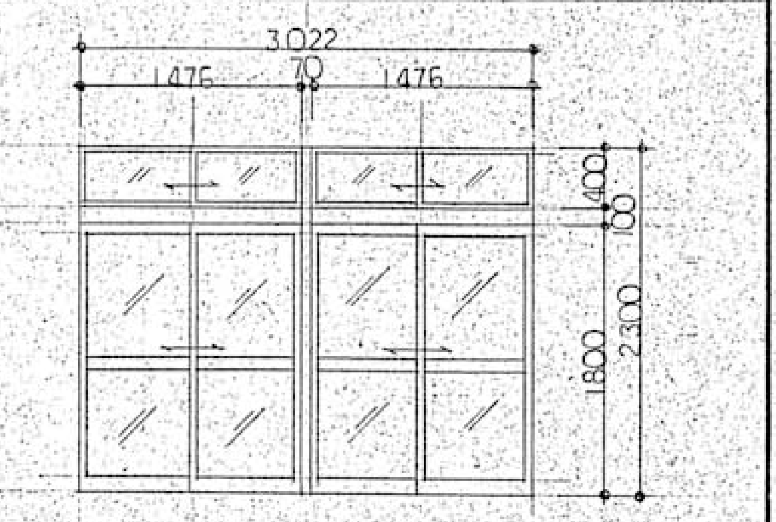


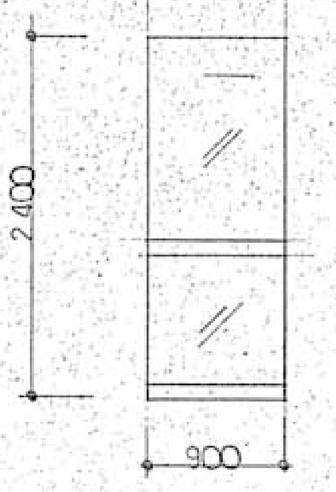
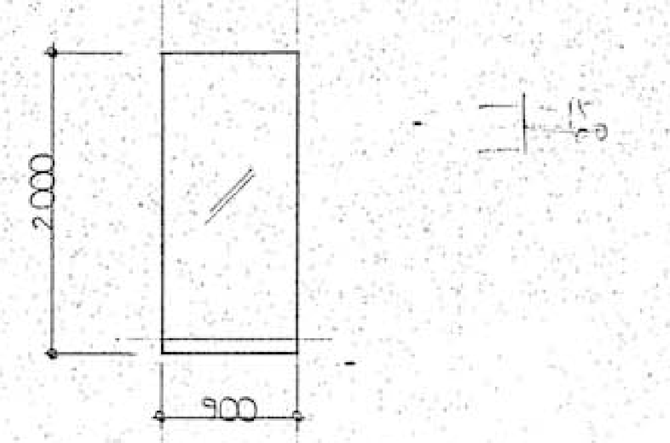
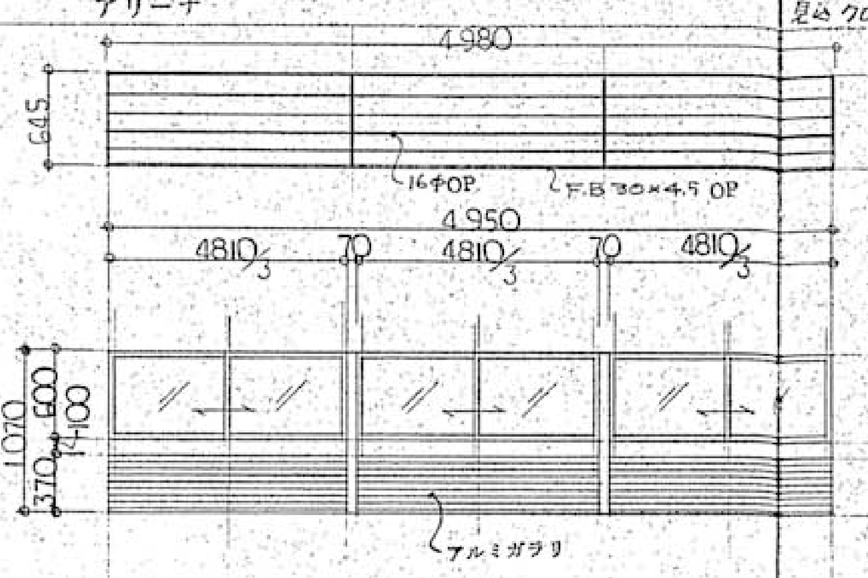
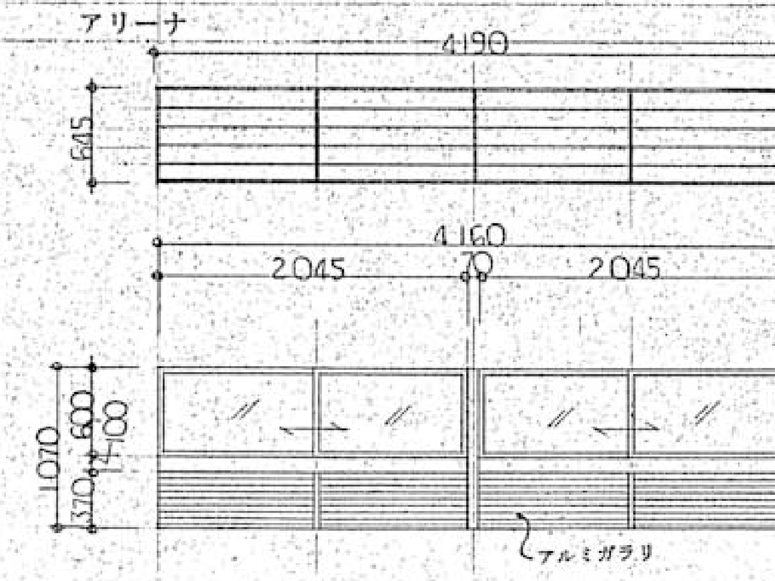
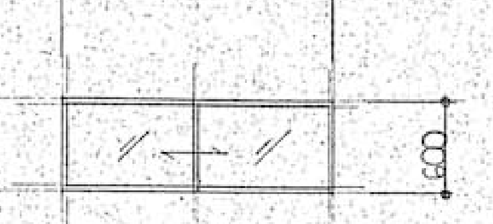
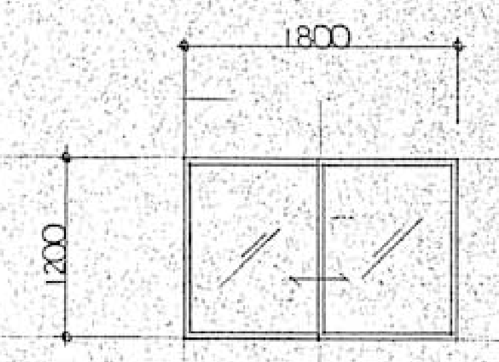
株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号
TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士　第-284900-号　濱田 卓志

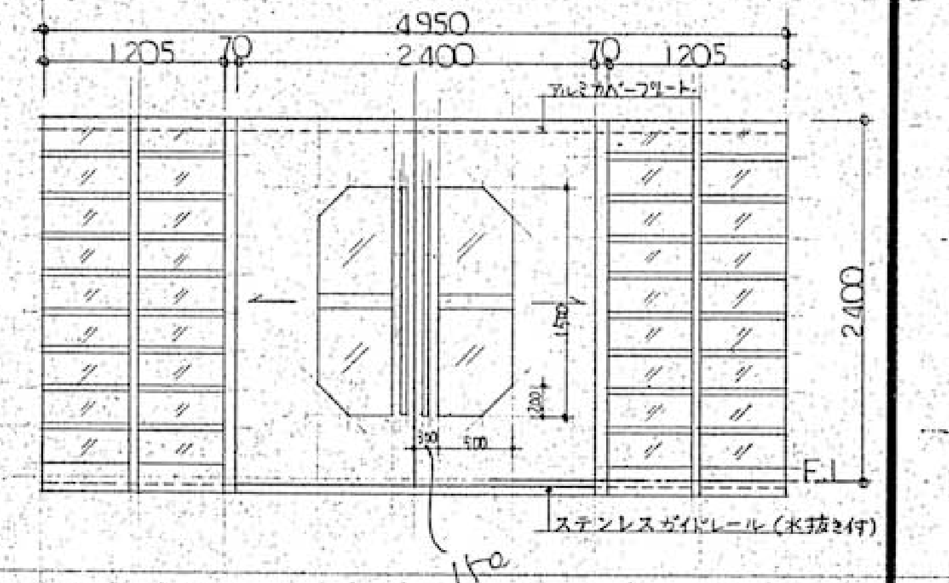
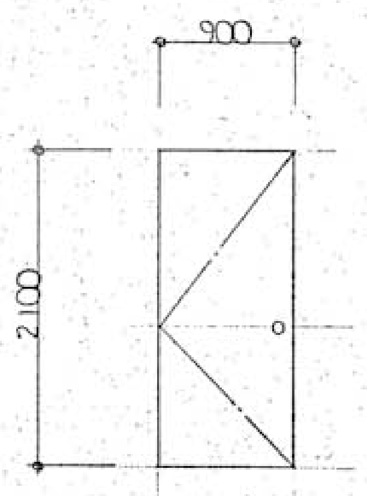
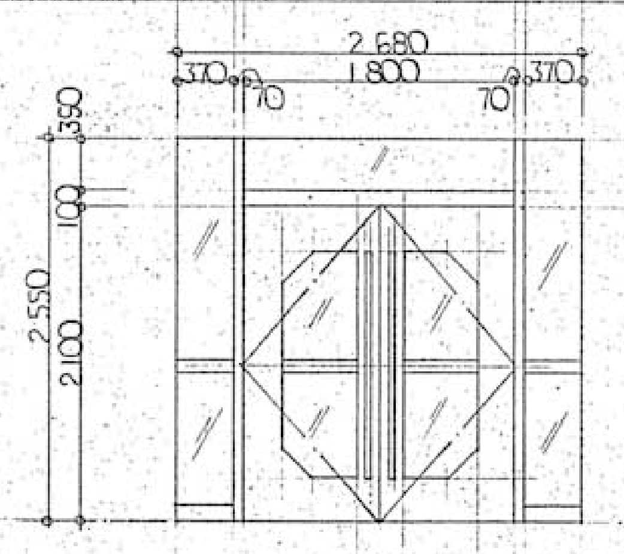
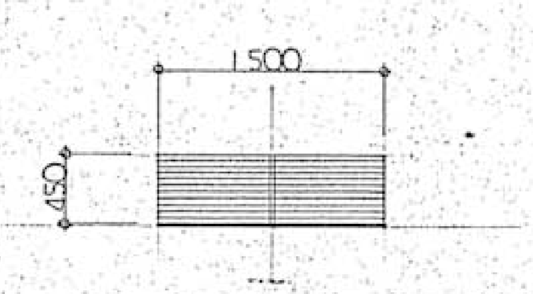
Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

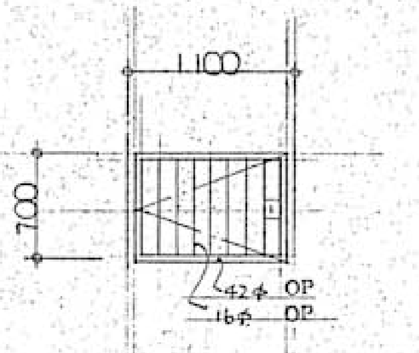
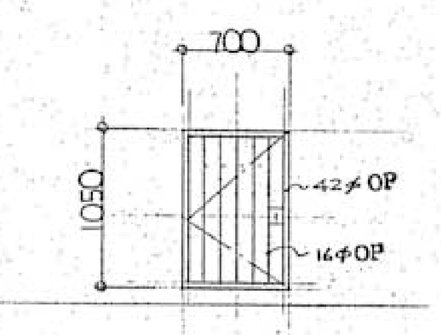
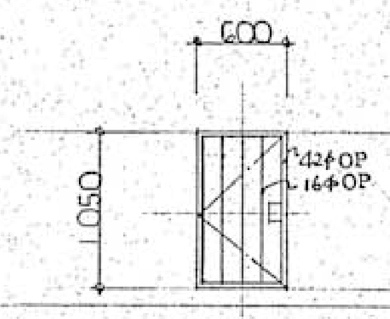
展開図 S=1/50

No. A－14

記号個数	1/AW　2	⊖	⊖	2/AW　1	3/AW　1	4/AW　1
使用場所	アリーナのギャラリー　枠見込70㎜			2階のギャラリー（東側）　見込70㎜	ミーティングルーム　見込70㎜	ミーティングルーム　見込70㎜
形状寸法	 1050 1700 5600 5600 5600 5600 5000 28000 1700 1050 820 100 820 820 100 820 4500				 2722 391 70 1800 70 391 400 100 1800 2300	
形式	ヒキチガイ、Fix			ヒキチガイ	ヒキチガイ、Fix	ヒキチガイ
ガラス	6.8㎜ 型板WG（クロス）　上部ヒキチガイ部 手動オペレーター付			6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）
材料仕上	アルミサッシ			アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁二方	アルミサッシ 標準仕様とする	アルミサッシ 標準仕様とする
付属金物	アルミサッシ 標準仕様とする　補強方立（鉄骨工事）　アルミ水切皿板　結露受付額ブチ　アルミアングル			アルミアングル	アルミアングル　アルミ水切皿板　外額縁二方	アルミアングル　アルミ水切皿板　外額縁二方

記号個数	5/AW　2	6/AW　2	7/AW　6　（4ケ所エアタイトサッシ）	8/AW　2	9/AW　6	10/AW　2
使用場所	控室、倉庫　見込70㎜	控室、倉庫　見込70㎜	アリーナ　見込70㎜	アリーナ　見込70㎜	便所、更衣室、倉庫　見込70㎜	倉庫　玄関ホール　見込70㎜
形状寸法			 4980 645 16φOP F.B 30×4.5 OP 4950 4810/3 70 4810/3 70 4810/3 1070 600 1400 370 アルミガラリ	 4190 645 4160 2045 70 2045 1070 600 1400 370 アルミガラリ		
形式	Fix	Fix	ヒキチガイ	ヒキチガイ　Fix	ヒキチガイ	ヒキチガイ
ガラス	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）	6.8㎜ 型板WG（クロス）
材料仕上	アルミサッシ	アルミサッシ	アルミサッシ　アルミガラリ	アルミサッシ　アルミガラリ	アルミサッシ	アルミサッシ
付属金物	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁三方　アングル	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁三方　アングル	アルミサッシ 標準仕様とする、アルミ水切皿板　外額縁一方　アングル	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁一方　アングル	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁三方/四方 アルミアングル	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁三方、アルミアングル

記号個数	1/AD　2	2/AD　1	3/AD　1	1/AG　2	⊖	⊖
使用場所	アリーナ　枠見込100	控室　見込70	玄関ホール　枠見込100	ステージ床下　70		
形状寸法	 4950 1205 70 2400 70 1205 アルミカバープレート 2400 1500 1200 300 500 FL ステンレスガイドレール（水抜き付）		 2680 370 70 1800 70 370 350 100 2550 2100			
形式	Fix、引き分け	片開き	両開き			
ガラス	6.8㎜ WG（透明）クロス		6.8㎜ WG（透明）クロス			
材料仕上	アルミサッシ　アルミフラッシュ戸（ハンガータイプ）	アルミサッシ　アルミフラッシュ戸	アルミサッシ　アルミフラッシュ戸	アルミガラリ　内部防虫ネット付（サランネット）		
付属金物	アルミサッシ 標準仕様とする、ブラケット　ハンガーレール　ハンガー　ガイドローラー 両面、ヒンヂブロック取付　ステンレスドアハンドル38φ　シリンダー錠	アルミサッシ 標準仕様とする　アルミ水切皿板　外額縁三方　アングル ドアーチェック　ステンア番　シリンダードア錠	アルミサッシ 標準仕様とする　フロアーヒンヂ　ステンレス棒ドアハンドル ℓ=1500 シリンダー錠			

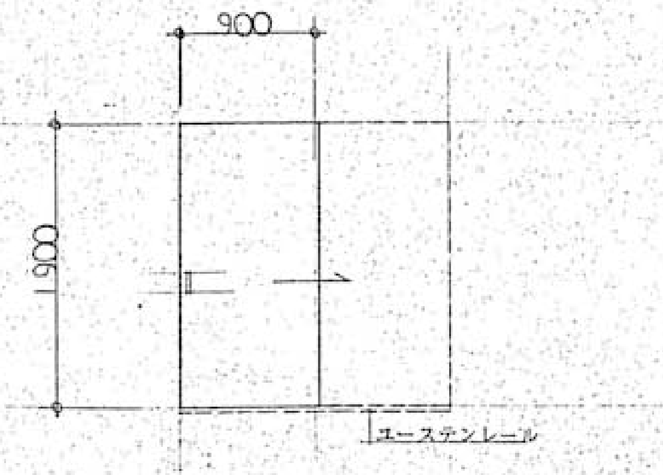
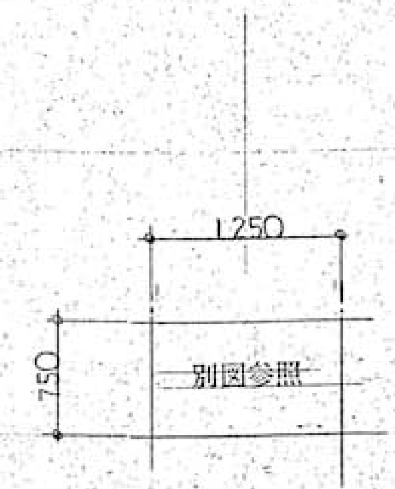
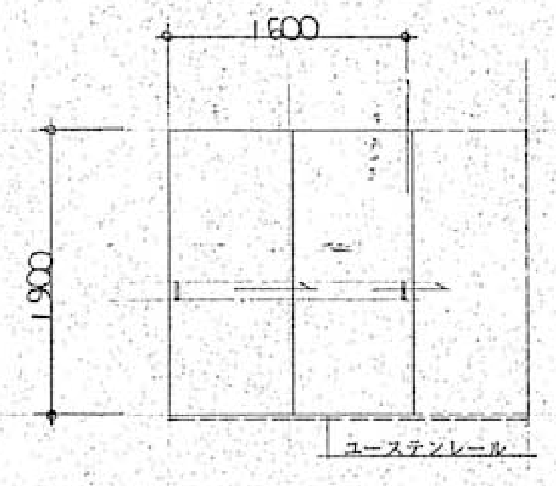
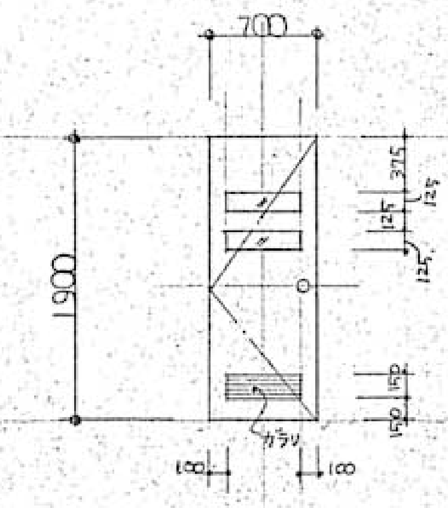
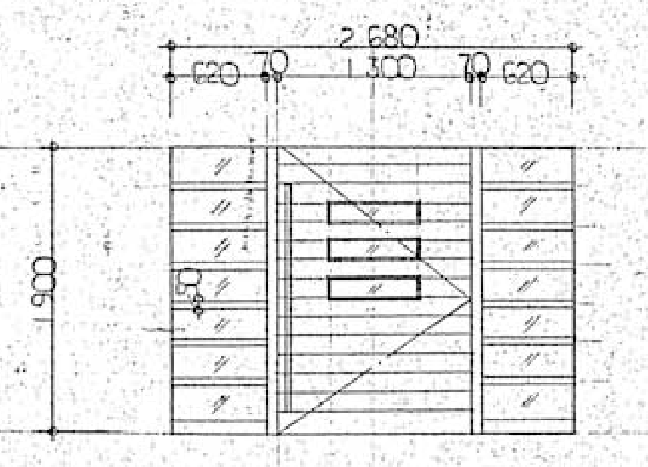
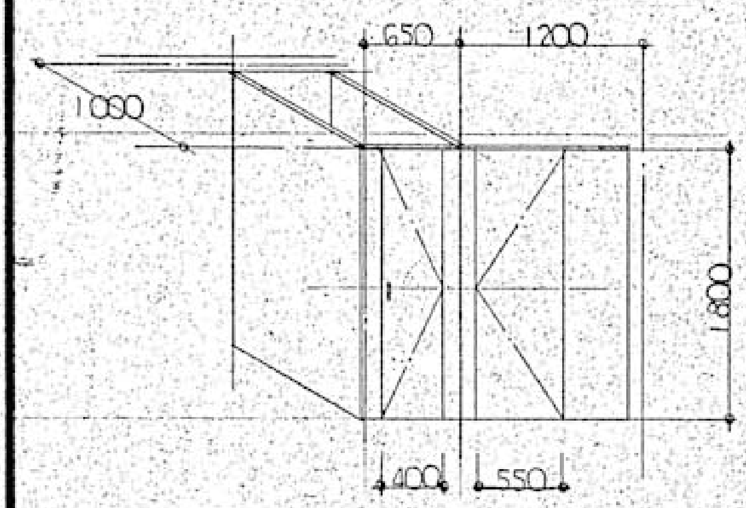
記号個数	1/PD　1	2/PD　2	3/PD　1	⊖	⊖	⊖
使用場所	玄関ホール 階段	ギャラリー	ギャラリー			
形状寸法						
形式	片開き	片開き	片開き			
ガラス						
材料仕上	スチールパイプ扉、OP	スチールパイプ扉 OP	スチールパイプ扉、OP			
付属金物	カマ錠、丁番	カマ錠、丁番	カマ錠、丁番			

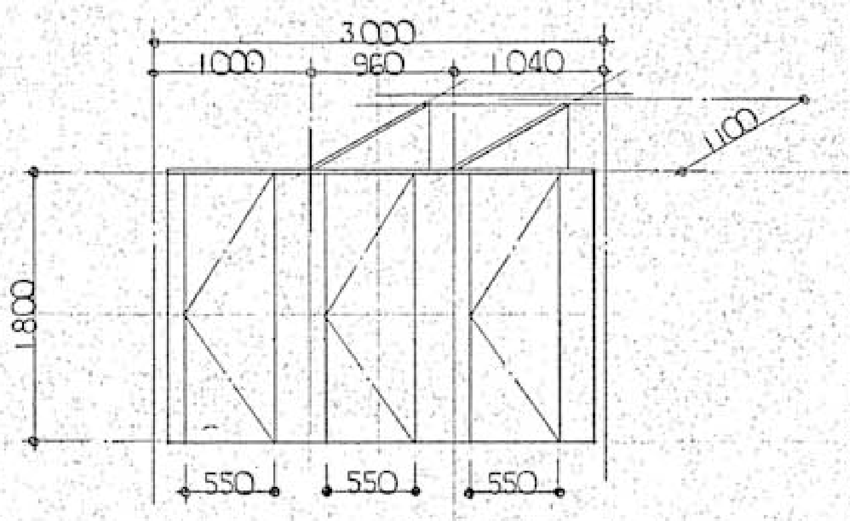
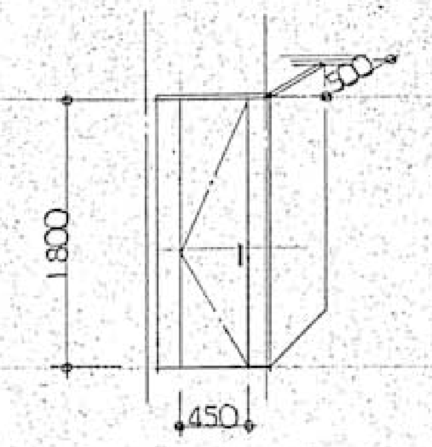
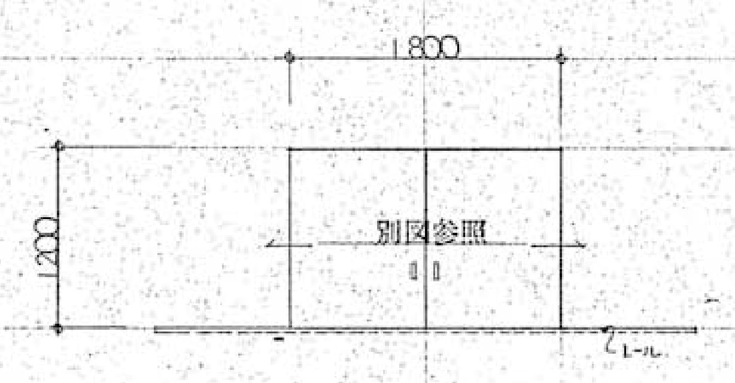
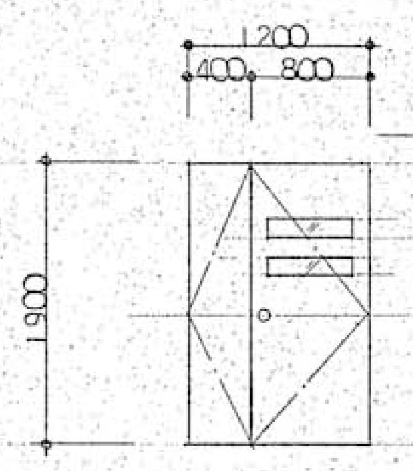
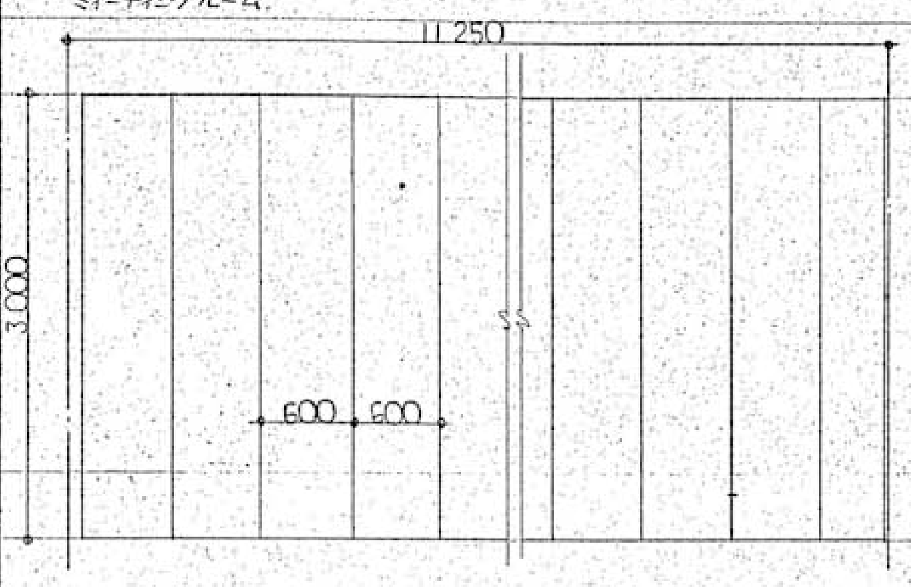
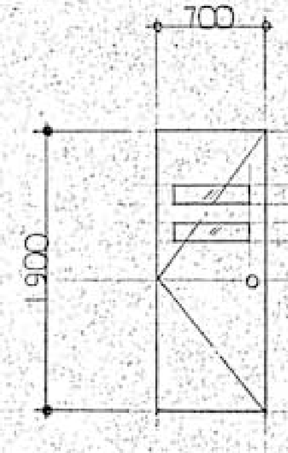
株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号
TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

建具表 S=1/50

No. A－15

記号個数	1/WD　3	2/WD　別図参照（台車工事）　6	3/WD　3	4/WD　4	5/WD　1	6/WD　1
使用場所	控室　掃除具入れ	ステージ 下	倉庫	更衣室　洗面	玄関ホール	便所（男）
形状寸法				 700 1900 375 125 125 125 150 150 ガラリ 100 100		
形式	一本引		二本引	片開き	Fix　片開き	片開き
ガラス				4mm型板	6.8mm WG（透明）	
材料仕上	しなベニヤフラッシュ戸　OP		しなベニヤフラッシュ戸　OP	しなベニヤフラッシュ戸　OP	桧フローリングフラッシュ戸　OSW	ポリエステル合板フラッシュ戸　パネル
付属金物	ユーステンレール　引手　戸車　見込 40mm		ユーステンレール　引手　戸車　見込 40mm	ステンレス丁番　ドアーチェック　空錠　戸当り　見込 40mm	オートヒンジ　ステンレス棒ドアハンドル 38φ　押板　戸当り　見込 60mm	ラバトリーヒンジ　ラッチ式表示錠　ステンレス頭ツナギ　ステンレス帽子掛戸当り ステンパイプ　ステンスライドチャンネル　ステンアングル　取手　見込 40mm

記号個数	7/WD　1	8/WD　1	9/WD　別図参照　1	10/WD　1	11/WD　1	12/WD　1
使用場所	便所（女）	便所（女）	アリーナ（姿見）	ミーティングルーム	ミーティングルーム	ミーティングルーム
形状寸法	 3000 1000 960 1040 1100 1800 550 550 550					
形式	片開き	片開き	引き分け	親子扉	スライディングドアー	片開き
ガラス				4mm型板		4mm型板
材料仕上	ポリエステル合板フラッシュ戸　パネル	ポリエステル合板フラッシュ戸　パネル		しなベニヤフラッシュ戸　OP	しなベニヤフラッシュ戸　OP	しなベニヤフラッシュ戸　OP
付属金物	ラバトリーヒンジ　ラッチ式表示錠　ステンレス頭ツナギ　ステンレス帽子掛戸当り ステンスライドチャンネル　ステンアングル　見込 40mm	ラバトリーヒンジ　取手　ステンレス頭ツナギ　ステンスライドチャンネル　ステンアングル ステンパイプ		ステン丁番　シリンダードア錠　ドアーチェック	アルミ枠　ガイドレール　スライド装置　見込 60mm	ステン丁番　シリンダードア錠　ドアーチェック

記号個数						
使用場所						
形状寸法						
形式						
ガラス						
材料仕上						
付属金物						

記号個数						
使用場所						
形状寸法						
形式						
ガラス						
材料仕上						
付属金物						

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所

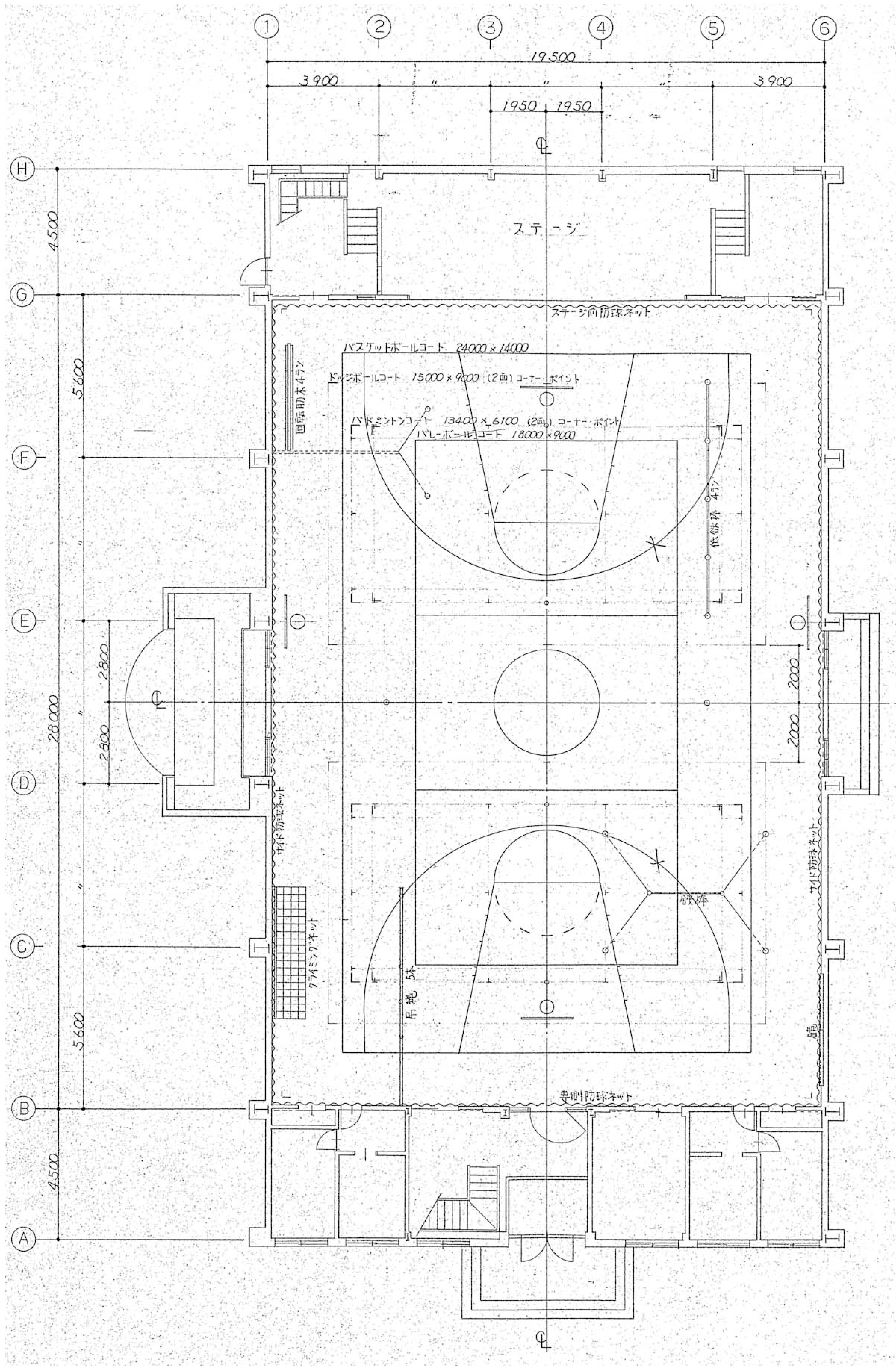
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号

TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

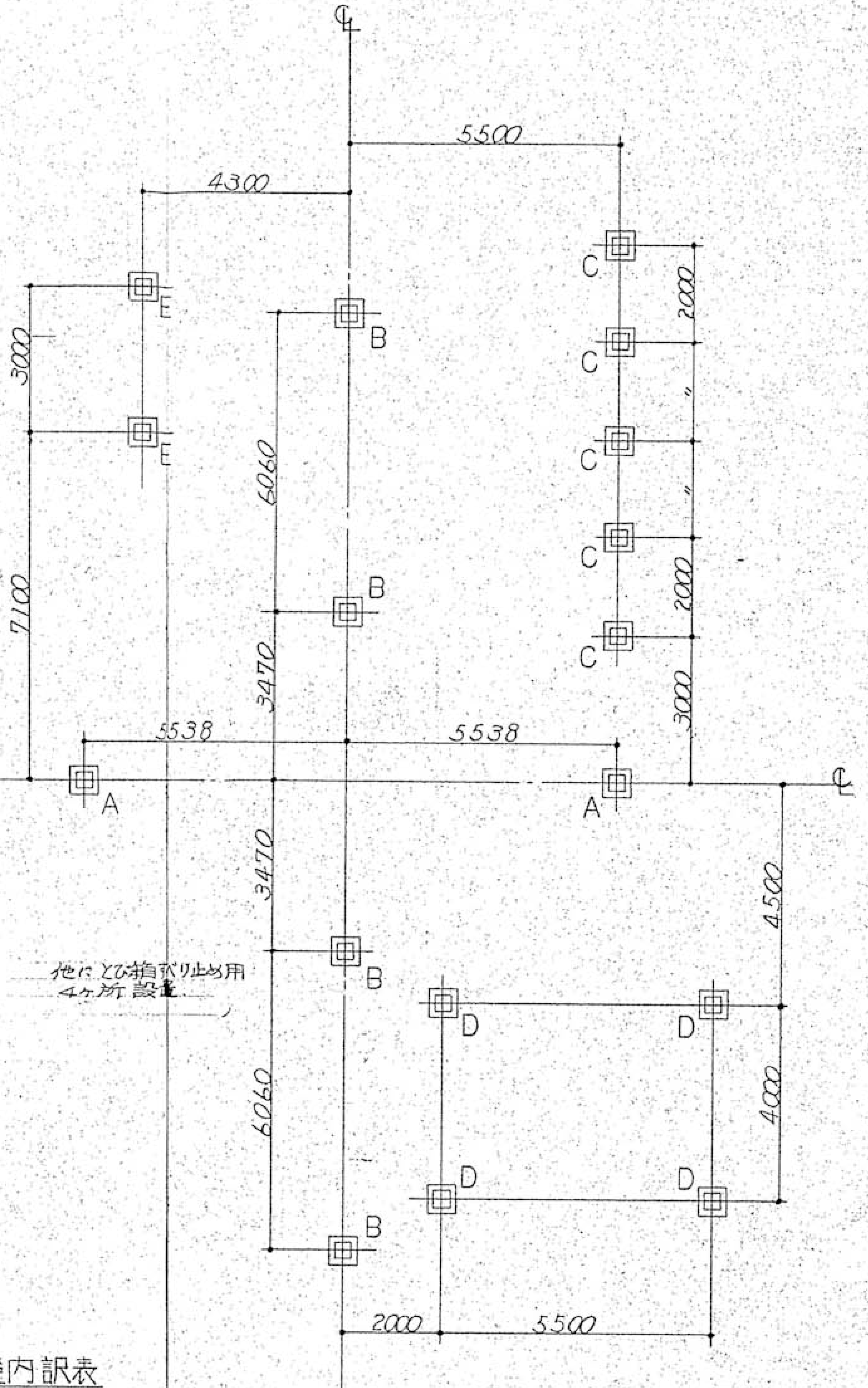
Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

建具表 S=1/50

No. A-16



器具コート配置図　1:100

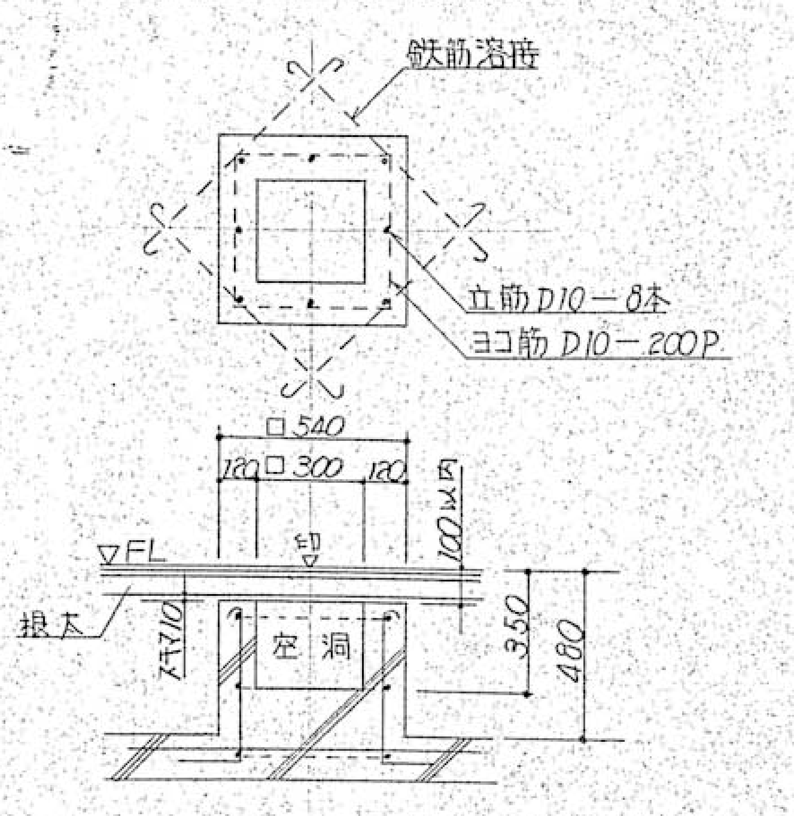


基礎配置図　1:100

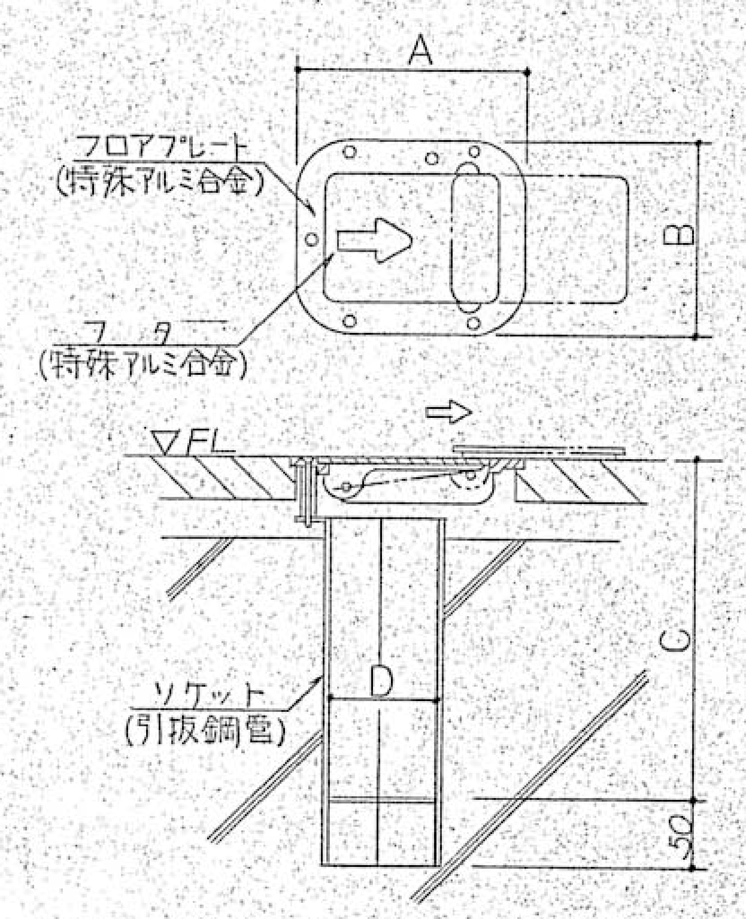
基礎内訳表

記号	種　別	個数
A	バレーボール用 基礎	2
B	バドミントン用　〃	4
C	低鉄棒用　〃	5
D	鉄棒用　〃	4
E	回転肋木用　〃	2
F	とび箱すべり止め用 〃	4
	合　計	17

基礎詳細図 1:20



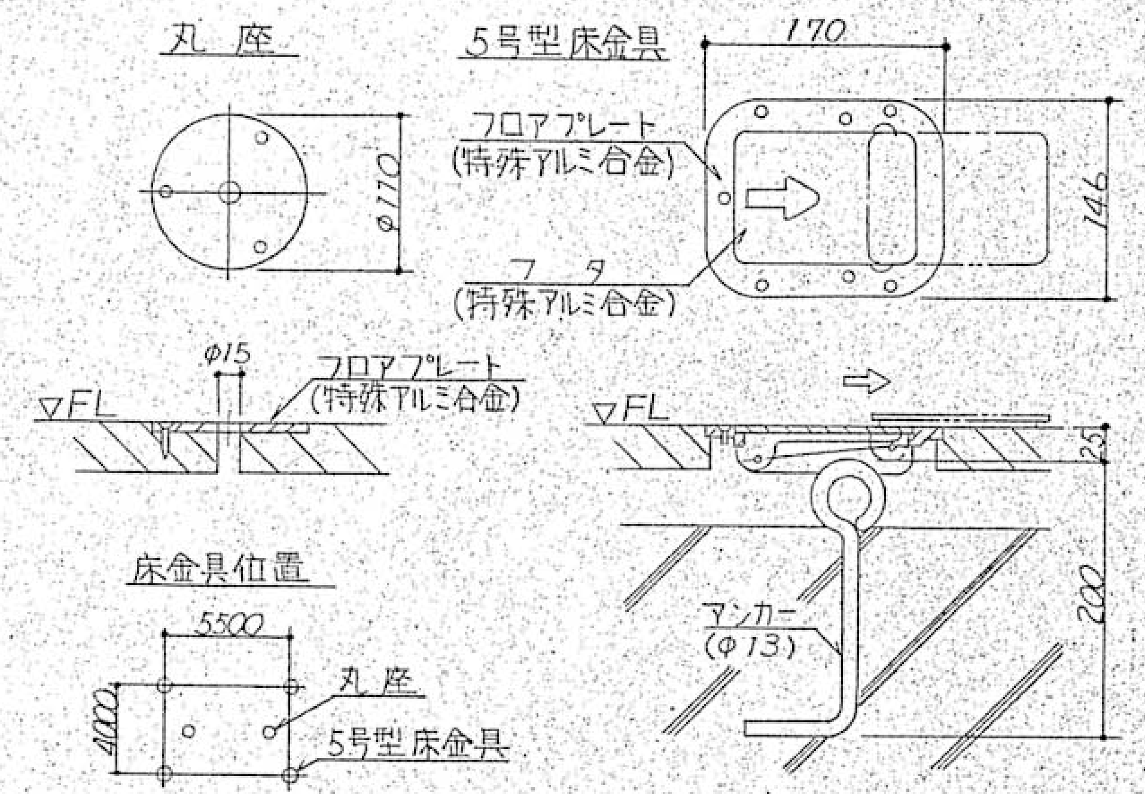
床金具 アルミスライド式



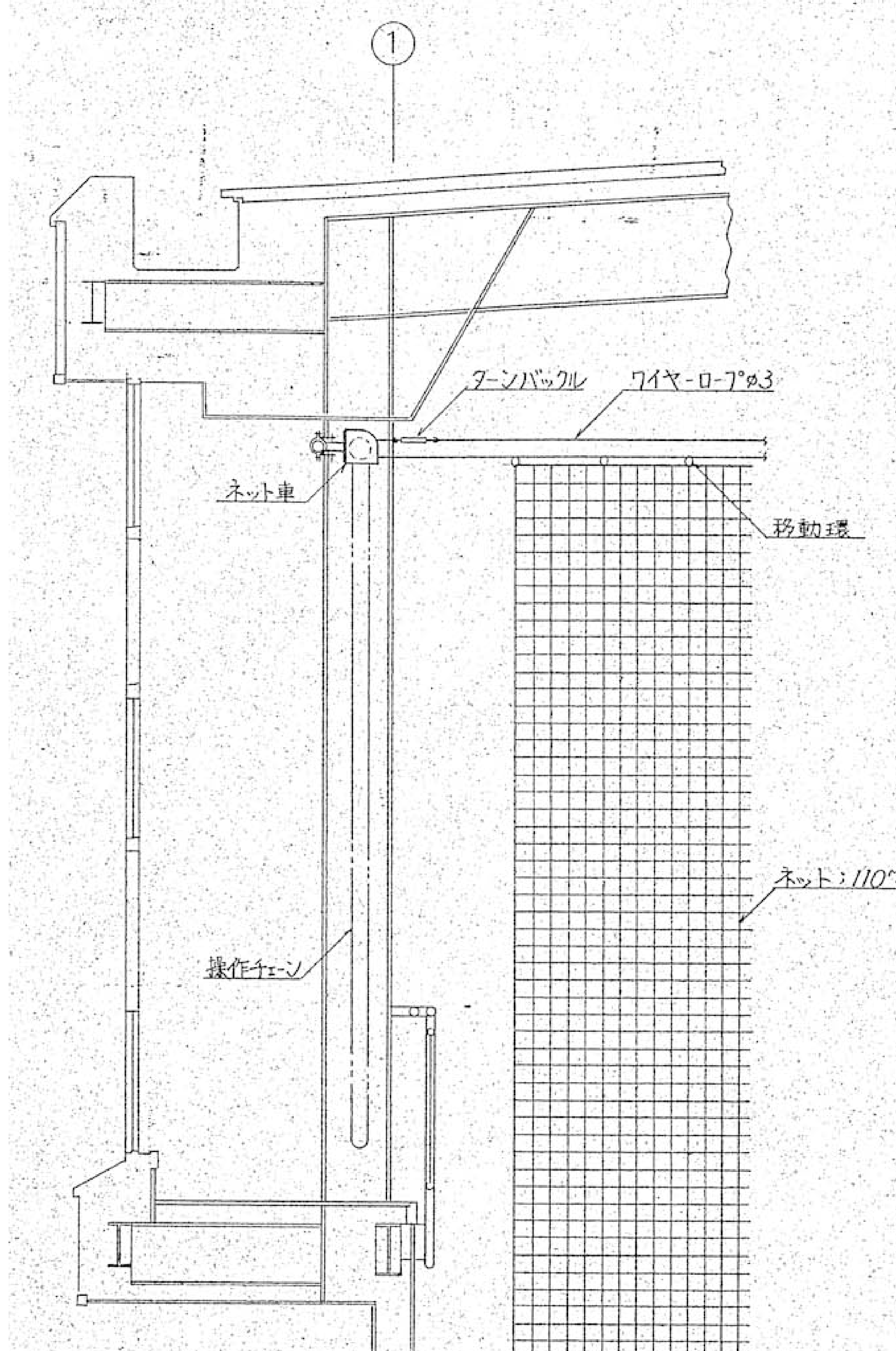
製品番号	種　別	A	B	C	D
KD0100	バレーボール用 床金具	170	146	250	φ≒77
KD0200	低鉄棒用　〃	170	146	250	φ≒61
KD0500	バドミントン用　〃	134	110	150	φ≒41

KA1500 丸座 5号型床金具

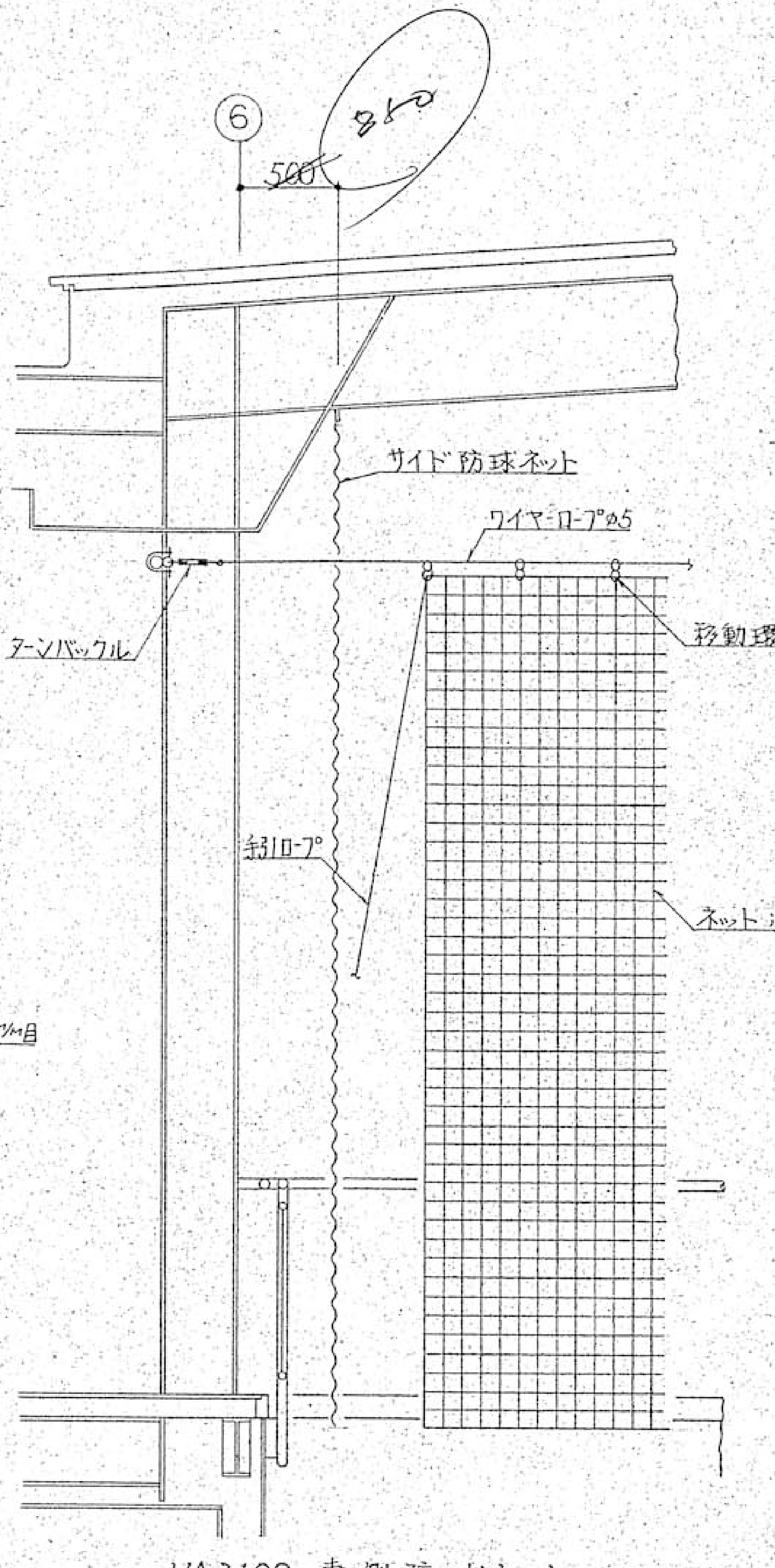
鉄棒用



株式会社 濱田建築事務所 1級建築士事務所	〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10 E-mail info@hamada1.jp 千葉県知事登録 第1-2301-7840号	TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501 WEB　http://hamada1.jp/ 1級建築士　第-284900-号　濱田 卓志	Title 旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図	器具コート配置図 S＝1/100	No. A－17

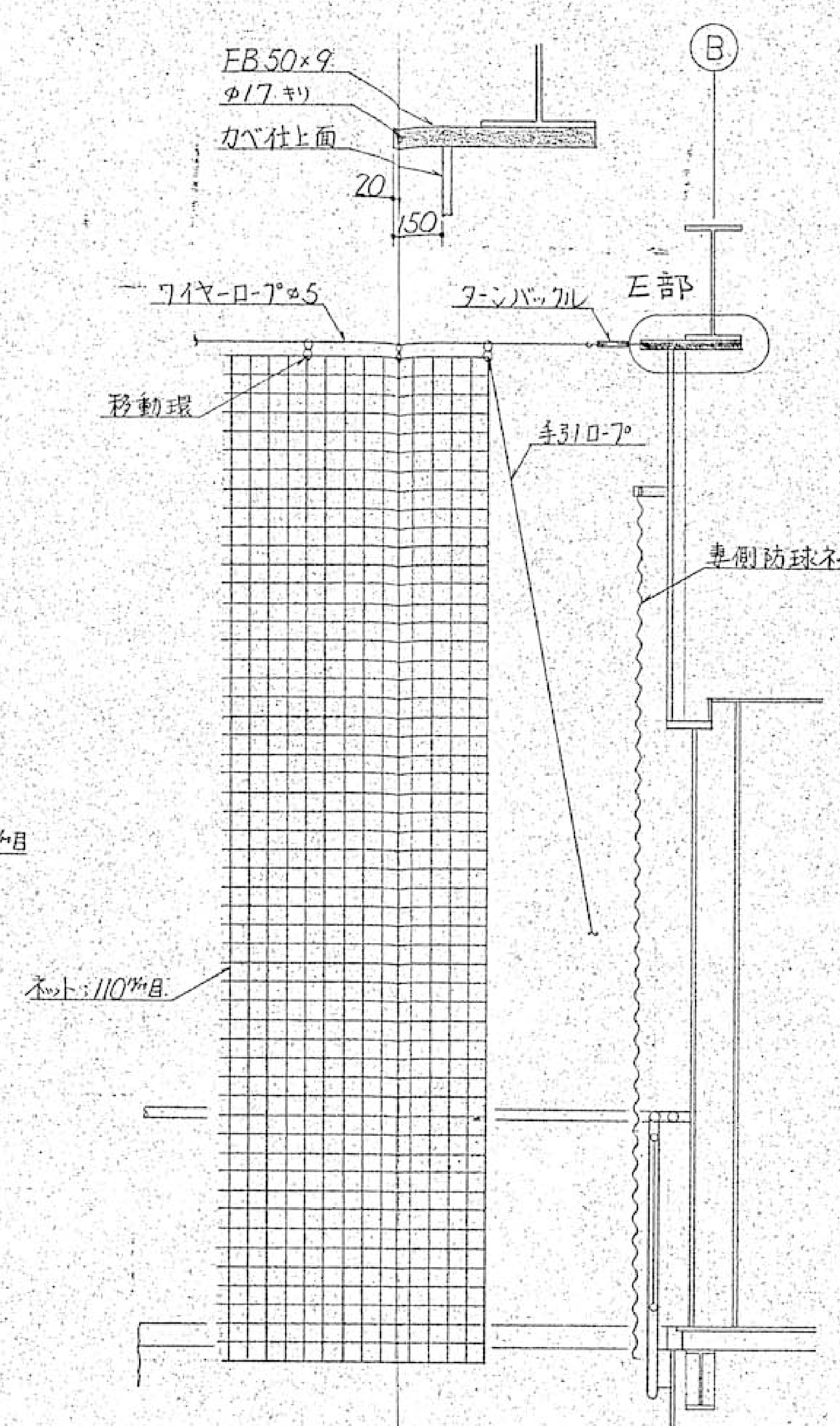


HA1100 ステージ前防球ネット 片開きチェーン操作式

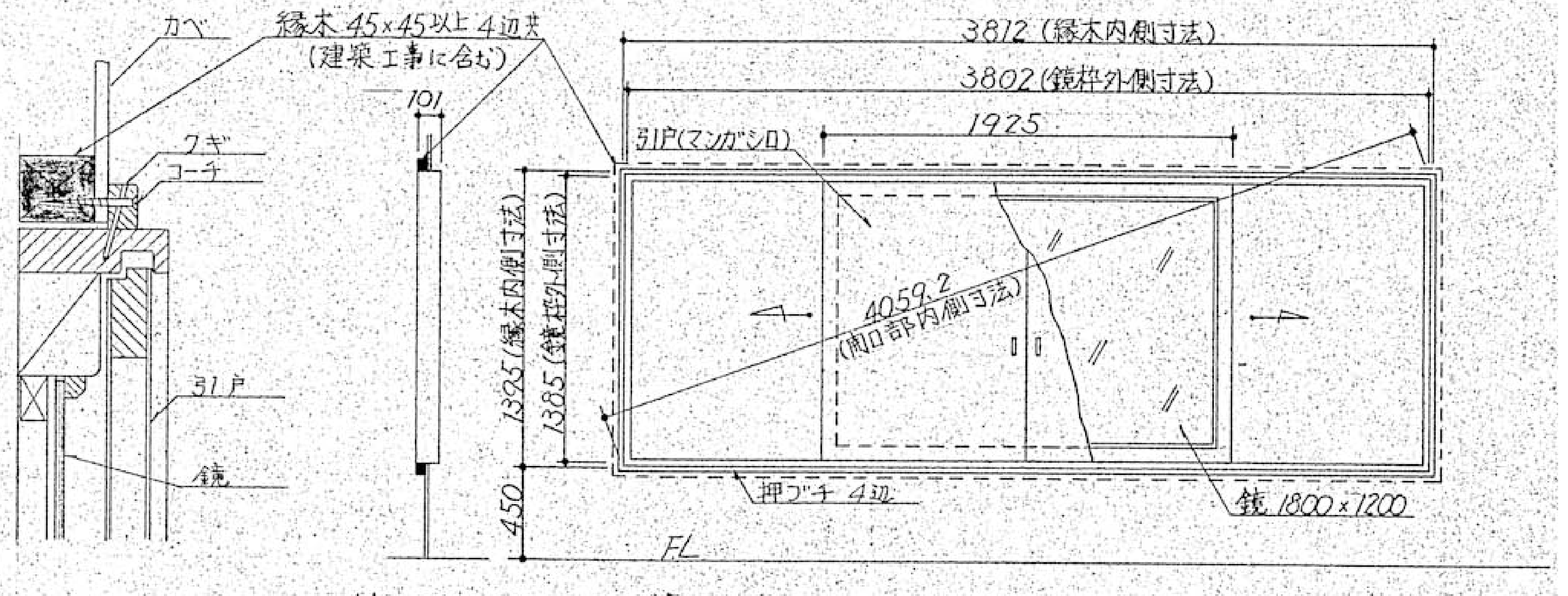


HA3100 妻側防球ネット 片開き手引式

E部 詳細（鉄骨工事に含む）

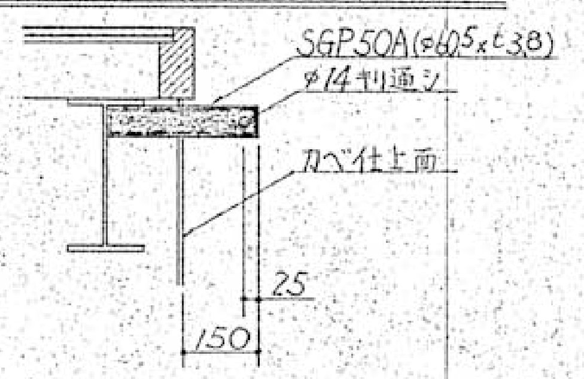


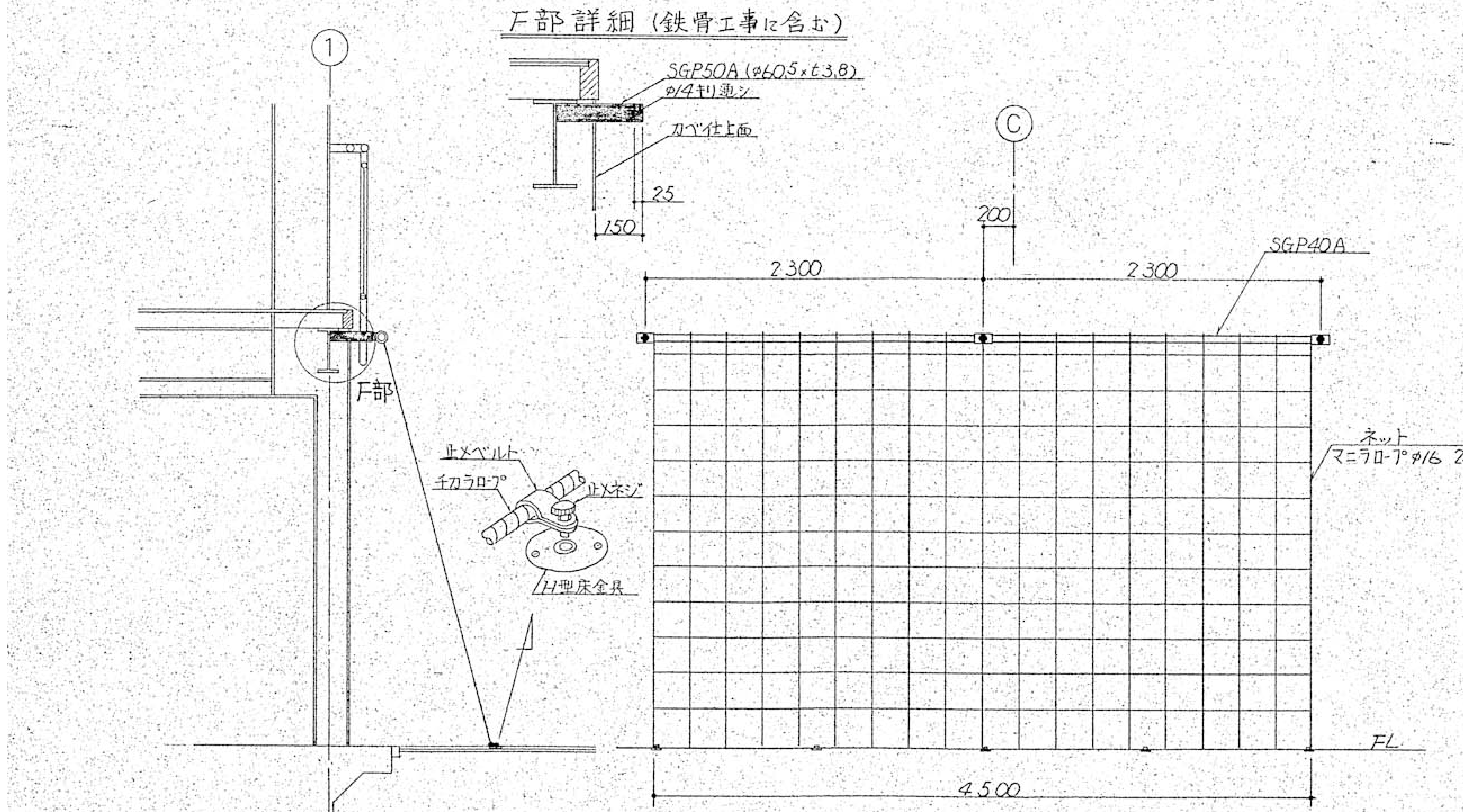
HA 3100 サイド防球ネット 片開き手引式



HD070060 鏡 （引戸型埋込式）1.8"×1.2"

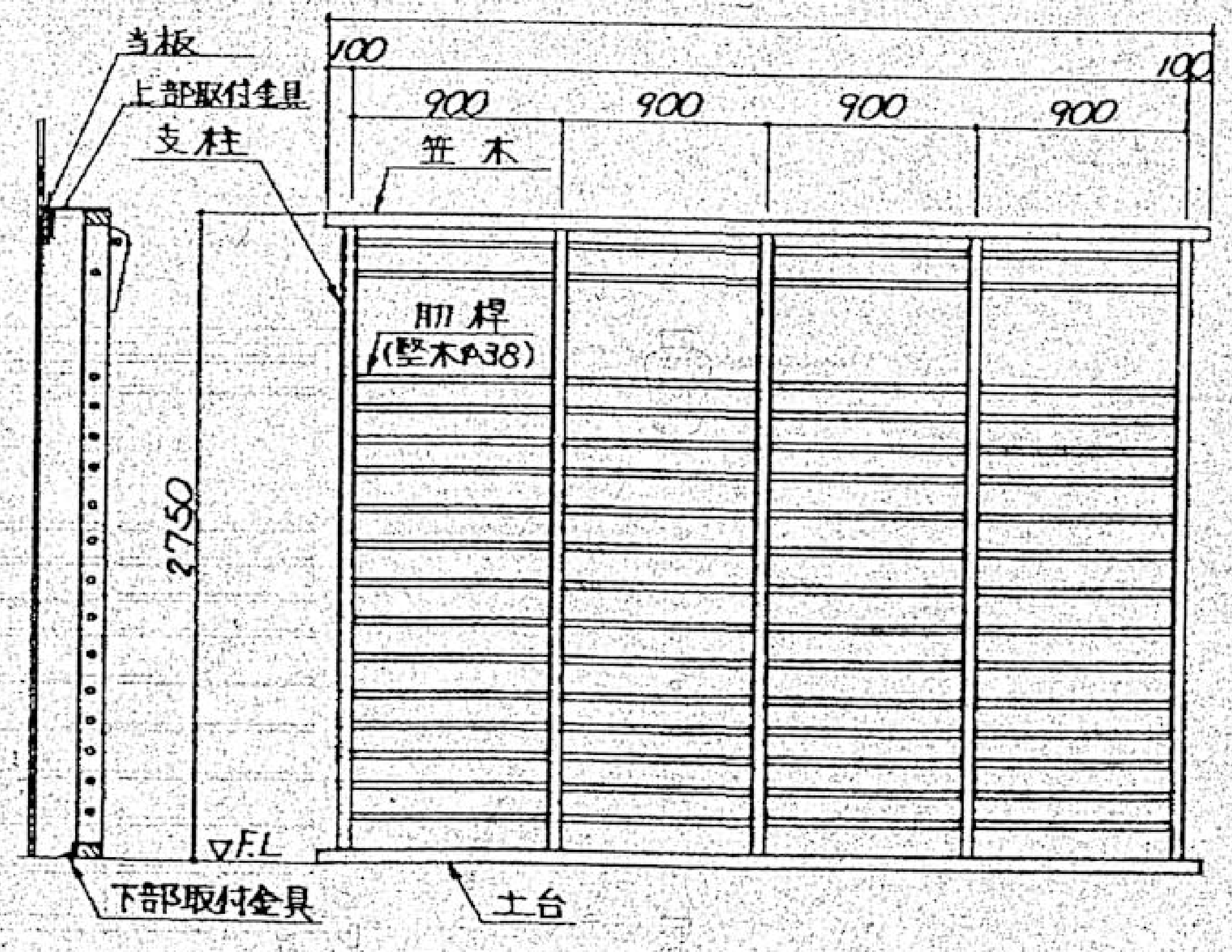
G部詳細（鉄骨工事に含む）





HC2100 クライミングネット （壁面取付式）

HB0100 肋木（壁面固定式） 欄

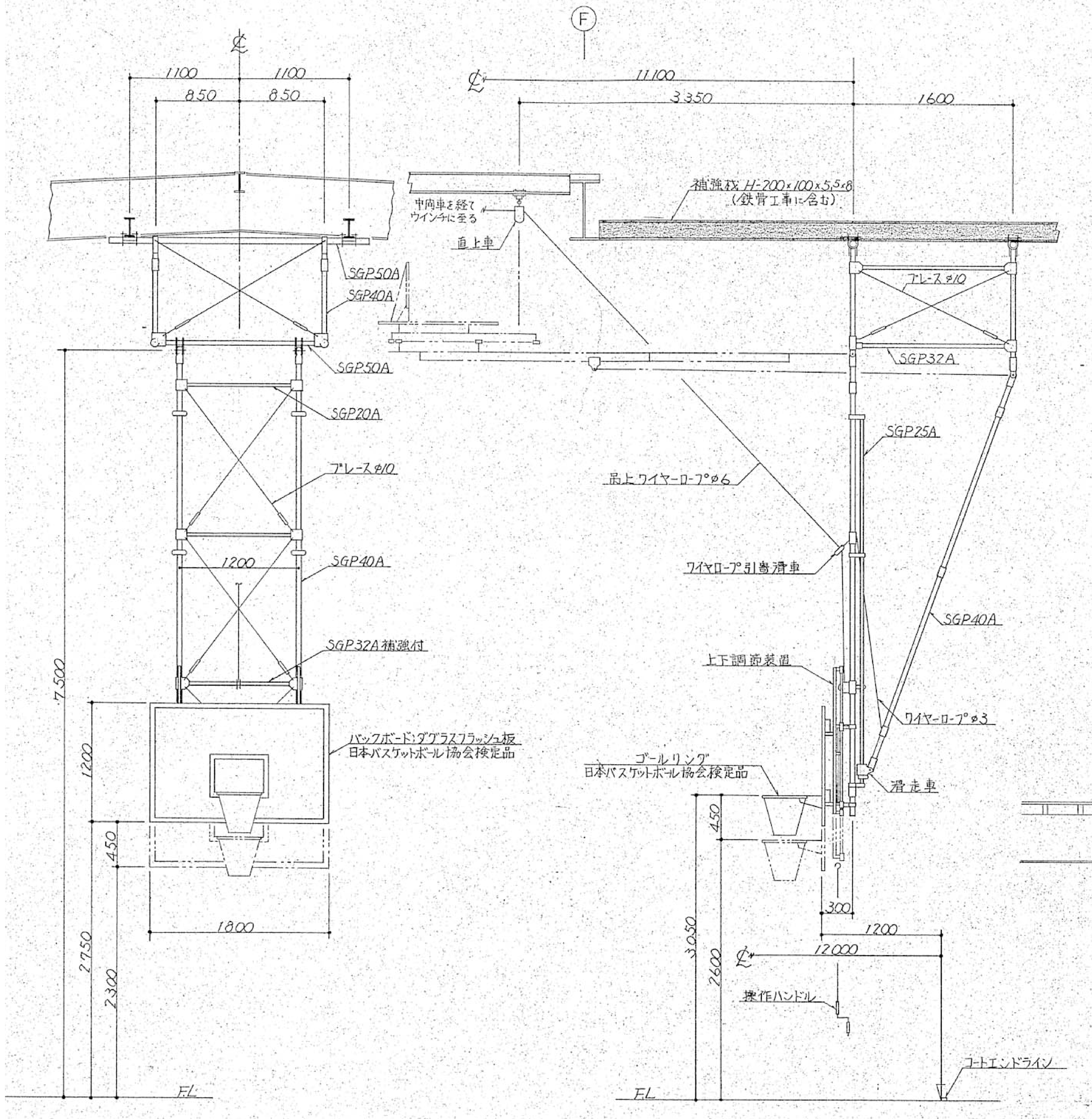


株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号
TEL 04(7093)7116 FAX 04(7093)6501
WEB http://hamada1.jp/
1級建築士 第-284900-号 濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

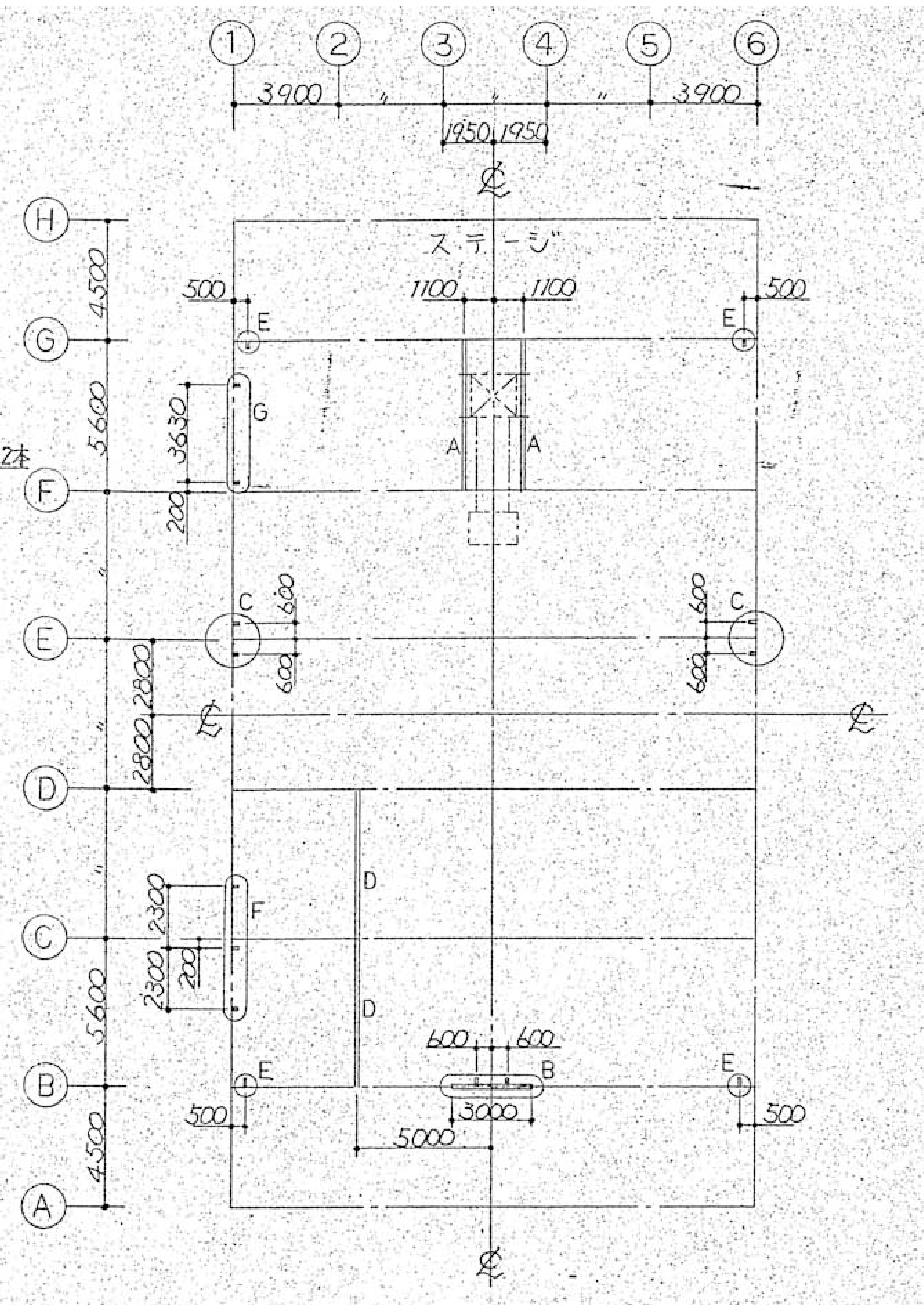
ネット詳細図 S=1/30

No. A－18

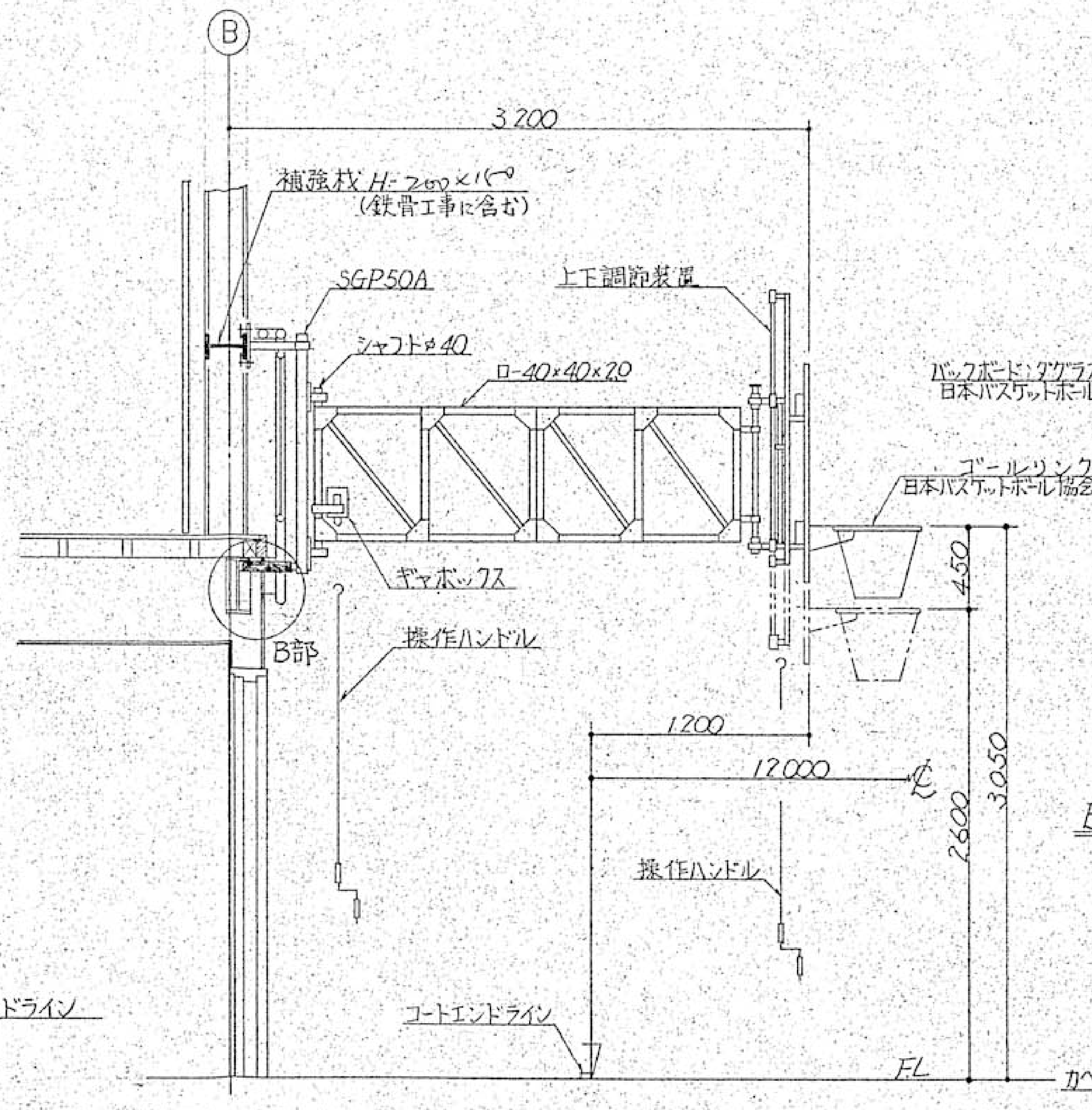


DA3106 前方吊上手動式バスケット板（上下調節式）

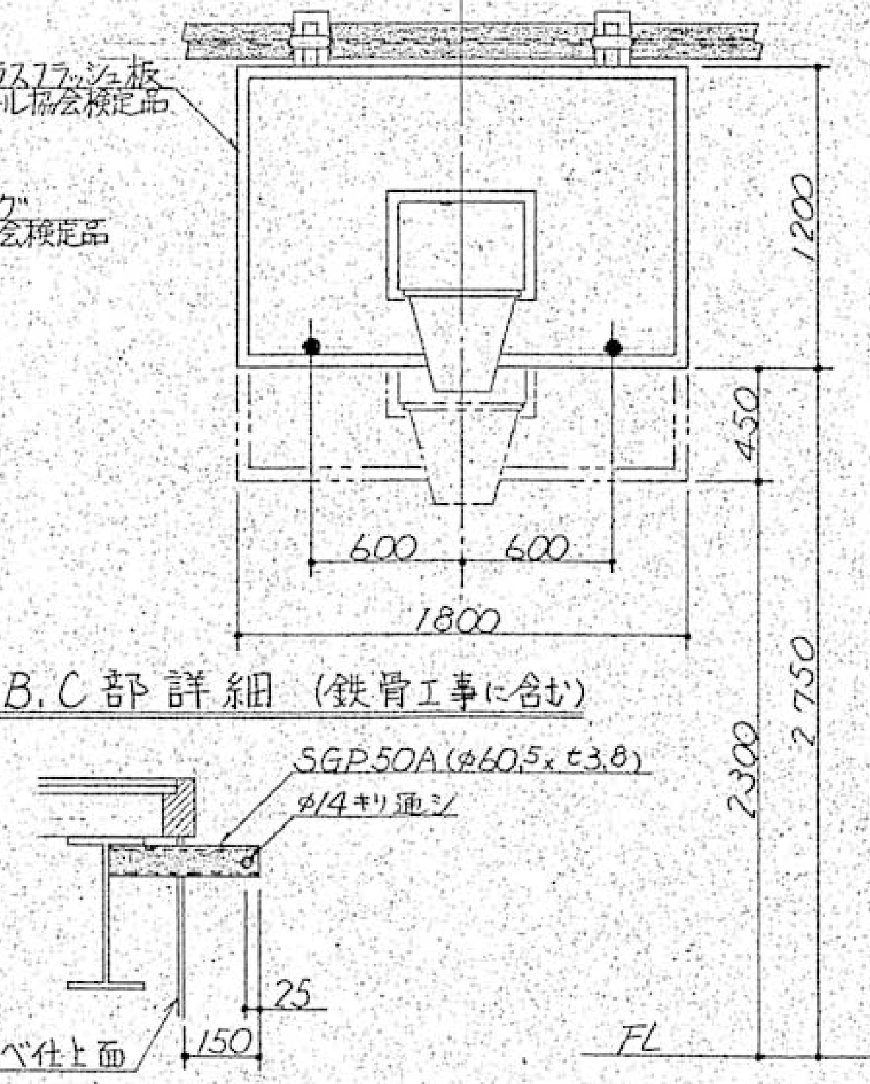
A	吊上バスケット用	補強材	H-200×100×5.5×8	2本
B	折畳バスケット用	〃	H-	1本 SGP50A2本
C	固定バスケット用	〃	SGP50A	4本
D	吊　縄　　用	〃	H-200×100×5.5×8	2本
E	サイド防球ネット用	〃	FB50×9	4本
F	クライミングネット用	〃	SGP50A	3本
G	回転肋木　用	〃	SGP50A	2本



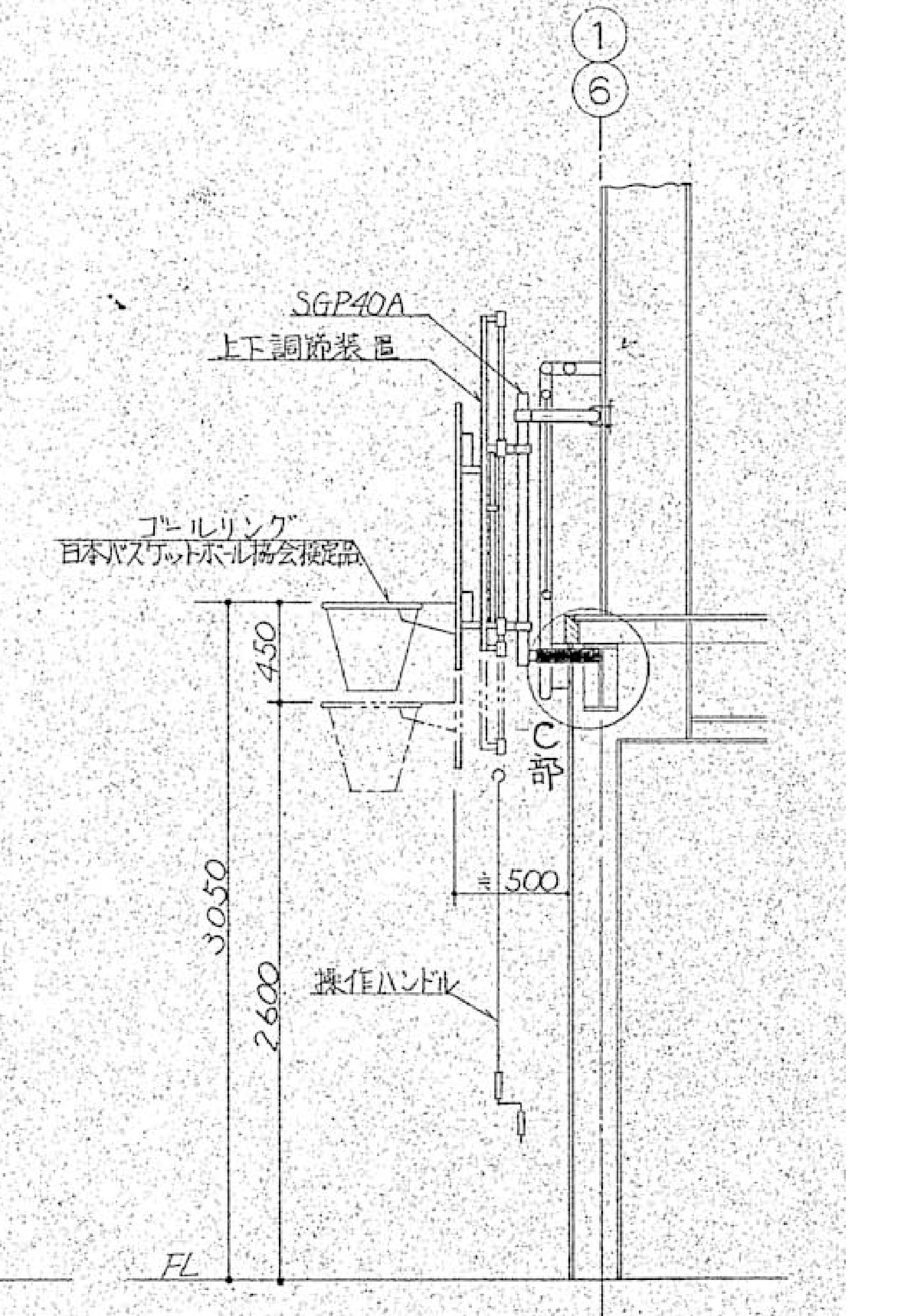
体育器具取付用補強材伏図（鉄骨工事に含む）



DC1106 壁面固定折畳床ハンドル操作式バスケット板（上下調節式）



B.C部詳細（鉄骨工事に含む）



DB0106 壁面固定式バスケット板（上下調節式）

株式会社 濱田建築事務所
1級建築士事務所
〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷289-10
E-mail info@hamada1.jp
千葉県知事登録 第1-2301-7840号
TEL 04(7093)7116　FAX 04(7093)6501
WEB　http://hamada1.jp/
1級建築士　第-284900-号　濱田 卓志

Title
旧吉尾小学校屋内運動場解体工事設計図

バスケットゴール詳細図 S=1/30

No. A-19